

莞青 椽骨木の澗木 鷄庭騎 鈍色着物の染 養浸生方 新嘗 新治  
 新室 入校 入港 入學 入金 入銀 貳分金古の名 入款 入銀  
 入京 入貢 入港 入寇 入國領主の始めて其 入札ヘリ 入塾 入津港の  
 入隊 入湯ゆあみ 入道 入宅 入定佛經の語 入直 入礎みなさ入  
 入朝 入梅 入木トク 入滅佛經の語 入麵 入門でし 入用めり 入牢  
 入掠 贊殿 鳩照近江の湖に掛 匂 匂 匂 香 如意輪觀世音の 女院  
 女官禁中と後宮に仕 女房 兀然 轍にらむ 齒牛、羊、鹿などの 齒 榲桲  
 日給給料を毎日 日勤毎日勤め 日光光り 日官んも 肉桂けい 莞爾りこ  
 日參神社佛閣へ毎日 日章日の旗印 入聲仄韻の 日出ひの 日蝕さといそく 日色

日新物事の一日一日に 日數ひかず 日蝕 入唐日本から唐 日當一日分の 日中  
 日東日本の異稱 人界佛經 人形 木偶 土偶 任槐支那で、三公の位 入外  
 人の道に外れた 任官役につ 任換やく 任俠なき 任限在職の 人間 任國國の任  
 人相 刃傷刃で人に傷を 人情なき 忍術しの 任職 忍辱恥を 姪み 忍耐  
 胡蘿芹人 人參藥草 任撰 任選 人選人物をより 人足人夫 忍耐  
 人頭ひさ 忍冬蔓草 認得かてん 忍辱佛經 大蒜名 人皇にんわう 人別  
 人偏仁、仇、仙 任用 人皇神武天皇以後の御代御 乳臭兒 養返  
 沸騰 苦苦 苦笑 冷笑 賑 敬鼻ばな 賑 昌盛 握飯  
 に之部 四五音ニハツツ...ニギリメシ (三九五)

博飯 肉食者 憎憎 二絃琴 八雲 荷拵 和和 莞爾 和 婉

莞爾 濁酒 錦草 草を紫地に染めて 錦草 路傍に生へ 錦鯛 鯛に似た 錦鳶 鳶に似た

錦蛇 西内紙の 二十四氣 曆の 二十二社 京都王城の御後として祭つ 復嶺

似付 似付 擔桶 俄雨 驟雨 急雨 庭櫻 庭鼓 行潦 庭作

場師 庭津鳥 庭狹 庭柳 庭新 庭参 庭茹 庭新 庭枕

女別當 官の稱へ 職合 職競 職小 人形手 更紗に唐子人形 人相見 人非

人なして 仁王會 煮賣酒屋 握拳 西陣織 京都の西陣から出る織り物の名

西主 西方淨土の阿 二十一日史 二十四孝 仁田山 織上州仁田山から出る織物の稱へ 日輪

草はり 日蓮宗 佛敎の 俄分限 げん 二百十日 二百二十日 入道

蟲にしごらあ 匂袋 匂 如意寶珠 靈異の有一二六時中 晝夜絶え 日

光蘭 しゆる 日帶蝕 日本晴 閑よく晴れて長 人間界 人相書 人參木

漢から來 人情本 ちゆう 人中白 小便から取れる渣を 人中黄 前條と違ふ處 人

面瘡 一種 二十八宿 支那古法の天文學 入内雀 雀の 女房詞 人

形芝居 人形遣 人相眼鏡 天眼鏡 二十六夜待 陰曆の正月と七月 人面獸心 惡人を

拜む 人道親王 日光蠟石 野州日光山足尾山の名 人面獸心 惡人を 二十一日

代集 八代集と十三代集 日光唐辛

に之部 六、七、八音ニシノアルシ……

(三九七)

ぬ之部



寐寢 沼ぬま 畢行き、不見一人



鳩ぬえこ 鷓 糠米を包んで

繪額

緯の横物 貫抜抽 抜刀を、擢人オ 挺刀を 握省略手間

陷城を

除去染み 脱齒を 貫通り 脱唇を 幣そく 主塗師 漆細工を 漆匠

沼田

鐸な大き 自膠木の略 布 奴婢下女ミ 縫物 縫沼 統絹布の

光絹滑塗

濡しめ 塗泥を、填塹 堦 寐考ぬき 糠蚊むし

糠子上

零餘子む 抜脱言 抜脱言 倭ぬた 泥濁りみ 倭泥濁り

拔出の語

拔手水練する者の 拔穂取つたもの 拔身 自刃 露刀 温あたた

拭汗を

温あたた 抜字 脱字 抜荷密物の 抜齒 脱齒 抜目ち 脱漏

抜貫

脱逸 脱着物 盗偷盗竊 攘 尊の古名 布子 布目

目の織り

縫師 縫目 縫界 奴僕しも 瓊矛 沼田泥深 滑滑るべ 濡

塗師

鐸ぬ 白膠木 塗屋 白膠木名 微温ぬるく 奴隷やつ 濡手

ついで粟を

濡 偃樓額馬具 額髪がみ 糠釘小釘 酸漿つき 叩頭

下ぎを

糠漬みそ 額鳥小鳥 糠蠅うん 糠星小な星 膳 糠味噌 泥滓

一掃に

拔綿わすきで 抽 擢 温 温灰 温 拔穴 拔駮 拔首不具

拔丸

平兵の家名傳 拔路間道 盗人 偷兒 竊ぬすむ 舢布引 奴袴





勞寐臭 寐腐たる 寐苦 猫脚 猫絞 根小殺 猫股 寐込  
 寐轉 優臥 鼠啼 寐住 鼠毛 雕 妬 妬 根斷  
 寐滅 振首 振 拗 拗 熱望 熱病 根強 根國  
 子星 粘土 唾 合歡木 寐惚 子祭 寐惑  
 根廻 木根の 唾 合歡木の 睨付 疾視 懇 鍊鐵 鍊革 給  
 練絹 熟絹 煉酒 練貫 練屏 煉物 熱心 熱帶 熱湯 熱中  
 遷物 煉藥 寐忘 熱血 熱國 熱心 熱帶 熱湯 熱中  
 熱風 粘液 年號 年給 年玉 年金 年回  
 念願 年月 年限 年功 款 苦 懇 懇 年載 年星

年二正五、九月に佛事 年數 年青 年少 年代 粘着 年中 念  
 頭上の 年頭 年内 年年 年輩 年報 年番 念佛  
 年分 年表 年俸 粘膜 年末 粘用 年  
 來數 念力 年齢 年禮 年歴 寐入 端 願 願下  
 根切 蟲 宿鳥 根來 塗 鼠走 鼠色 鼠紙  
 鼠米 鼠草 鼠捕 鼠啼 鼠梓 木 寐小便  
 遺尿 寐起 寐損 振菖蒲 拗 倭人 根無草 根無言 合  
 歡木の 睨付 懇 狙擊 年行事 懇 年代記 念晴  
 根上 松 根切 葉切 根腐 髮 猫撫 聲

根之部 四、五、六音ニテヤラフ... (四〇五)

れ之部 六、七音ニ子ズミイラズ……

(四〇六)

鼠不入 食厨 鼠落 鼠機 鼠返鼠藏の入口に板で作つた物 鼠殺殺り 鼠走走り

鼠花火 鼠半紙 根付時計たしこ 根間葉問 根無葛葛草の名 根府川

石州根府川村の 寐待月陰曆十九日の月 寐亂髪 寐物語 狙澄 煉羊羔やうかん

年賦濟壞 念佛宗佛教の一派 鼠半切れすみかみ 根摺衣紫草の根を砕いて衣を摺り染めた物

子日遊 練馬大根武州練馬村の邊から出る大根 年入租税

の之部

之幅布三 農能農の能 能能散樂の餘流のもの 軒簷 櫓 宇

芒稻又は麥などの穂に出る剛い毛 退退り 退除しりぞ 芒芒の 熨載 伸熨 鶴鶴はした

後後の世のため 野路野の路 祝詞のりこ 喉咽 野火春の初、野山へ火をつけ、その稱へ 延

伸延 陳展 伸暢 述陳精しく語る 宣申 野邊の邊り 延日 野馬

野飼の馬 鑿工匠の具 蚤小蟲 而已此の如 耳爾 已飲水を 吞天下 嚙咽 喫

烟草 哈ハ 醜醜 船茹はだ 野矢鹿狩りに用ゐる矢 野助助 海苔水草の名 糊しやうふなど

血異名の 則度 法範 規乘車に 騎馬に 載年代記 駕駕する 罵罵る 伸告

名宣 聲血の類で小 農家 農具農業に用 能化師 農時 農事

能書文字を巧みに書くこと 農夫 野馬の 農務 野掛春或は秋など野の遊び 逃逃す 野

飼はなし 遁 遁道 逃竄 遁野菊 軒端の 芒目陶器又は磁物などの肌にある芒に似た物

野芥子けしあ 仰反る 退退る 殘遺 拭ぬぐ 揮 扱 概 刷 雪 巾

の之部 二、三音ニ子チ……ノニフ (四〇七)

殘遺 殘遺 貽燼 肆餘 宿荷 前野 稻種 熨斗 目實 眼の  
 野宿 野芹 載規 規のぞきか 臨ひるさしか 規がふか 窺除 除るりの 杼蠲 襪  
 袂去 望臨 臨其谷に 望見上 臨見下 苳肝 眺枕 野太刀 伸立  
 成長 野立 野苳 苳けしあ 後瀨 後日に逢 野陣 野宿の陣を 野槌 動物 野面  
 野天 長閑 閑喉 喉の腫れ 喉痺 和つち 喉輪 輪の具 延のぶ 野蒜  
 延のぶ 野服 野伏 野武 武士のぶ 申伸 信摠 摠攤 攤舒展  
 宣述 延暢 肆揆 演衍 慰陳 延のぶ 登上 逆上 登上  
 織旗の 騰 暹 襄 躋 陵 陞 陟 登 昇 上升 野眞 麻野 豆 蔓草  
 蠹 古名 毆 轉 野守 野守 野鼠 野鼠 乘氣 祝祠 似 暖 簾 簾

烽火 軍中で合圖に 狼烟 遅鈍のる 詛呪 詛 遲鈍 野分 秋から冬へか  
 祝詞の音便 延氣 暢氣 野藜 藜の一種 野薊 薊の一種 能書 農學 農業に  
 農隙 農隙の音便 農業 農功 能才 農桑 桑の一種 農商 能說 濃淡  
 農人 農人の音便 能筆 筆の音便 農兵 能辨 辨の音便 農民 能力 野漆 漆の一種 暖簾  
 禾偏 租税私 仲領 仲様の音便 仰反 鋸 不殘 不殘すべ 横放 野晒 晒の音便  
 髑髏 慰梅 仲餅 遅遅のる 可望 攀 攀の音便 宣日 倒 後産 産の音便  
 後添 後世 閑 晴和 長閑 喉頤 晴和の音便 喉吭 和 悠然  
 野鼠 月小兒 佛像 上 喧呼 喧呼の音便 罵 野宮 皇女の齋宮又は齋院に 喧呼  
 野袴 袴の一種 延延 延になる 野伏 野伏の音便 野伏 野葡萄 葡萄の一種 蛇葡萄



延金 延紙杉原紙の 逆上よま 呑口 蛋食食つた痕 飲食食むこと 吞込

飲殘酒の 蚤蟲むし 飲物 飲料 野狹映くに 野犬無ひ主の 野猫無ひ主の

野豆 乗合馬車 糊入紙の名。或は糊を入れる器 乗打 乗掛 乗替 乗切

のつ 乗組五人 乗組 詔令 乗捨馬を 乗初初めて馬或は船に乗ること 乗附 糊着

乗取敵の城或は船などな 法師すう 糊刷毛 糊刷 乗物 駕多 轎 賭物もの

賭弓正月十八日の公事 遅遅 乗取本音の 能役者猿樂を 野豌豆 軒忍 軒並

野鷄頭草の 仰様倒れる 殘惜 遺憾 粘今の 熨斗 炮砲を料理する仕方 野春菊

の類ひ 野代塗羽後の野代から出の春霞塗の稱 野大黃しのれ 日宣 倒死ゆきだ 後月

陰曆九月十日 喉佛 悠然 仲上 翹足 延野邊送出ると 幟邑漢字のつくり

登階し 昇龍 飲藥 内服藥 乗移 憑 乗掛 祝詞 烽子烽火守る人

鋸引殺逆の者に加へた刑 殘多 殘雪 後月見陰曆九月十日 蚤取草たふの 式

部省 農商務省 凌霄花蔓生の 陸菴 鉤鑑鏡の 覬機關

蚤取眼で物をさかす 野守鏡野中の水に影が

は、ば、は、之部

齒前、櫛の 刃切れ物の物を 葉草木 羽は 端はした。山の 派わだか

者見るよし。如何せん 羽鳥を数 把束束れた物を 場仕事 肺の 拜をがむ 盃つぎ

杯 蠅はへ 條はへ 唯答へる 杯酒三 倍三 馬醫馬の病氣を療 枚含む

の之部 五、六、七音ノホリマシ... (四一一)

袍ハカ 正禮束帯などの時に用ゐるうばきの稱へ  
 方ハカ 製菓の東の、五間、その  
 帽カ ぼう  
 坊ハカ ちま 望カ 十五日の月 亡ハカ 次男誰  
 暴ハカ てあら 映ハカ いみの 榮ハカ 鮪魚の 鱒ハカ 南風 破ハカ 壊るこぼれ 墓ハカ 果ハカ 行ハカ 行く  
 計ハカ 馬鹿ハカ あは 吐ハカ 止ハカ 嘔ハカ 脛ハカ 萩ハカ 溜木 榛ハカ のき 接ハカ 衣の 白ハカ 伯ハカ 爵の 箔ハカ  
 金ハカ 鉞ハカ 帛ハカ 吐ハカ 唾ハカ を 嘔ハカ 哇ハカ 噴ハカ 咯ハカ 佩ハカ 太刀 帶ハカ 穿ハカ 香を 掃ハカ ぢさう  
 流通ハカ 水 剝ハカ 着物を 褌ハカ 接ハカ 板を 矧ハカ 化ハカ 形を變 貊ハカ 支那の想像の 馬具ハカ  
 破瓜ハカ 女のあけ 刷毛ハカ 櫛の 流通ハカ 剝ハカ 漆の 秃ハカ 化ハカ の 箱ハカ 匣ハカ 筐ハカ 筥ハカ  
 羽子ハカ づれ 竊ハカ 換ハカ 鳥を捕 馬戸ハカ 婆ハカ 娑ハカ 橋 梁ハカ 端ハカ 紙の 箸ハカ 食事の時に 醬ハカ  
 ばし 階ハカ だんがり 愛ハカ 端ハカ へり 黃ハカ 檣ハカ 木の名や 馬子ハカ ば 頗ハカ 邪ハカ たる 馬車ハカ  
 場所ハカ ろ 蓮ハカ す 鮒ハカ 海魚 斜ハカ 切る 馳ハカ 馬を 筈ハカ 沙魚 綠ハカ 黃ハカ 檣ハカ は 旗ハカ

旌幡ハカ 皇ハカ じた 畑ハカ 機ハカ 布帛を織 端ハカ ぼこ 儲ハカ ひれの 將ハカ 二十ハカ ふにト 皮ハカ 楡ハカ 膚ハカ  
 牛酪ハカ 蜂ハカ 鉢ハカ 天笠の食器、梅一 八ハカ 恥ハカ 辱ハカ 罰ハカ たる 撥ハカ 程程などを彈  
 枹ハカ 太鼓などの 桴ハカ 葉茶ハカ 屋 初ハカ 午ハカ 雪 果ハカ 行ハカ き 泊ハカ 船の泊る 巴ハカ 豆ハカ 瀧木に 恥ハカ 愧ハカ  
 慚ハカ 忤ハカ 怩ハカ 慝ハカ 懷ハカ 慝ハカ 詢ハカ 詬ハカ 詬ハカ 報ハカ 辱ハカ 羞ハカ 覲ハカ 僂ハカ 忝ハカ 跋ハカ  
 添ハカ へる文に 罰ハカ 馬爪ハカ 果ハカ をはり、 八ハカ 手ハカ 船を懸けて 華ハカ 美ハカ 鳩ハカ 鳥の 波ハカ 戸ハカ は  
 鼻ハカ 高く 涙ハカ 流ハカ する 花ハカ 華ハカ の 端ハカ ぼこ 埴ハカ つちば 跳ハカ 炭火 撥ハカ 貨錢 芻ハカ 首を  
 羽根ハカ 翼ハカ をひ 翅ハカ うつ 羽子ハカ 突ハカ 跳ハカ が上 彈ハカ 機ハカ 母ハカ をんな 幅ハカ 長さ 巾ハカ  
 幅員ハカ 馬場ハカ 習ハカ 馬を 祖母ハカ 母の 屎ハカ 小兒の 錢 灰ハカ 馬牌ハカ うまの 馬尾ハカ のす  
 搏風ハカ 屋の切 覆府ハカ 法ハカ てきて、 延ハカ 延ハカ びて行く 這ハカ 延ハカ びて行く 波布ハカ の類 馬夫ハカ さま  
 は、ば、ば、之部 二音ハハサ……ハタ (四二三)



苞苴ハカシヨ 苞苴ハカシヨ 報恩ハカシヨ 焙茶ハカシヨ 忘前ハカシヨ 坊主ハカシヨ 房主ハカシヨ 柞ハカシヨ 端唄ハカシヨ 俗語ハカシヨ

葉唄ハカシヨ 放置ハカシヨ 報知ハカシヨ 羽擊ハカシヨ 方圖ハカシヨ 方度ハカシヨ 邦土ハカシヨ 暴徒ハカシヨ

あはれ 放屁ハカシヨ 褒美ハカシヨ 亡父ハカシヨ 防腐ハカシヨ 方里ハカシヨ 生草ハカシヨ 映ハカシヨ

参ハカシヨ 羽音ハカシヨ 羽織ハカシヨ 破戒ハカシヨ 端書ハカシヨ 羽書ハカシヨ 破格ハカシヨ 破格ハカシヨ

佩刀ハカシヨ 博士ハカシヨ 墓所ハカシヨ 齒澤ハカシヨ 佩刀ハカシヨ 葉風ハカシヨ 羽風ハカシヨ 齒形ハカシヨ 放ハカシヨ

化ハカシヨ 博士ハカシヨ 齒貝ハカシヨ 佩刀ハカシヨ 葉風ハカシヨ 羽風ハカシヨ 齒形ハカシヨ 放ハカシヨ

鋼墓場ハカシヨ 齒貝ハカシヨ 羽交ハカシヨ 葉替ハカシヨ 袴禪ハカシヨ 齒釜ハカシヨ

齒嚙ハカシヨ 墓守ハカシヨ 秤物ハカシヨ 稱權ハカシヨ 計量ハカシヨ 蹤血ハカシヨ 計ハカシヨ

許死ハカシヨ 思入ハカシヨ 可如ハカシヨ 所計ハカシヨ 謀謨ハカシヨ 議評ハカシヨ 諷警ハカシヨ 論算ハカシヨ 算籌ハカシヨ

策略圖ハカシヨ 揣ハカシヨ 權ハカシヨ 量衡ハカシヨ 商虞ハカシヨ 料銓ハカシヨ 揆ハカシヨ 寸畫ハカシヨ

測程裁稱ハカシヨ 榘ハカシヨ 猶ハカシヨ 剝ハカシヨ 羽利ハカシヨ 分明ハカシヨ 波及ハカシヨ

波行ハカシヨ 破却ハカシヨ 齒切ハカシヨ 白雨ハカシヨ 薄荷ハカシヨ 博雅ハカシヨ 幕下ハカシヨ

白鬼ハカシヨ 薄儀ハカシヨ 齒莖ハカシヨ 齟齬ハカシヨ 駁議ハカシヨ 白魚ハカシヨ 白駒ハカシヨ

薄暑ハカシヨ 駁ハカシヨ 縛ハカシヨ 齒屎ハカシヨ 白痴ハカシヨ 博打ハカシヨ 博奕ハカシヨ

博徒ハカシヨ 麥奴ハカシヨ 白馬ハカシヨ 伯父ハカシヨ 瀑布ハカシヨ 幕府ハカシヨ 薄暮ハカシヨ

伯母ハカシヨ 白熊ハカシヨ 鬼督郵ハカシヨ 薄夜ハカシヨ 箔屋ハカシヨ 鎧ハカシヨ

鄒ハカシヨ 幕吏ハカシヨ 撥ハカシヨ 白露ハカシヨ 齒黑ハカシヨ 破壞ハカシヨ 烈ハカシヨ



執翳 鼻緒 鼻繩 鼻木 鼻毛 花籠 話 嘶 咄 談 離 放

縱 話 談 縹色の 鼻血 放 釋 縱 發 離 塙 出た所 花火 烟花

花見 觀花 離 放 攜 土師 黃櫨 木の名 塙 生 塙のあ 塙 盆 瓦で作

塙馬 塙輪へ立 殖輪 端 縫 跳 火 爆 火 跳 撥 會 散

芝居 馬 敗 破 卵 のぞらば 波 波 加 常 脛 巾 行 纏 脛 衣

母字 反切に用ゐる二つの 柞 の古音 阻 難 刀 針 披 絨 八 幡 密 藏 人

這入 羽 振 省 略 簡 這子 玩 真 羽 節 羽 振 好 放 投 石

頗 僻 穰 侍 端 本 端 填 填 端 物 刃 物 破 門 早 緒 破 約 早 速 夙 早 具

噱子 能、芝居、祭りなどに川ある音楽の總稱 林 木のある處 早 夙 急 速 疾 峻 迅 捷 敏 する

馱 生 草木を、噱子をするこゝろ又、聲を稱揚取りし、到 正月七種の時、さるさい

早 醋 粟 或は糯米で製した醋の稱 疾 風 暴 風 疾 風 隼 人 東 官 端 山

ふもこ 早 流行 早 流行 映 腹 赤 魚 鮠 晴 拂

酒屋 祓 神に祈つて 解除 祓 拂 掃 禊 除 清 祓

妊 娠 孕 胚 胎 孕 婦 水 銀 粉 波 瀾 葉 蘭 常 綠 草

鍼 醫 針 魚 馬 力 張 子 梁 間 帳 屋 石 版 畫

馬 藺 草 波 累 遙 迥 遼 迢 遞 懸 杏 曼

賒 渺 緬 綿 悠 藐 夔 春 着 春 子 春 蠶 遙 春 日

腹帯ハレビ馬具、はら 春方ハルバ晴着ハレギ晴れの時に着る物に 破裂ハレツ晴腫ハレガ腫れ物 晴望ハレノゾロ馬棟ハレノ棟名草

馬簾ハレシまさひの周りに 馬勒ハレロク霸王ハレワ諸侯の 葉分ハレワケの月、薄荷ハレカはく 幕下ハレカはく

八卦ハツカ當るも一盤 末家ハツケケぶん 遊乎ハツコはく 跋扈ハツコのまは 發矢ハツシ發至ハツシだす 末子ハツシ

八卦ハツカ當るも一盤 末家ハツケケぶん 遊乎ハツコはく 跋扈ハツコのまは 發矢ハツシ發至ハツシだす 末子ハツシ

こ 發熱ハツネツが、矢を、罰罪ハツツミを 蟻蛸ハツサの類 撥置ハツチ悪事をす 法度ハツツで 發途ハツツ

漠然ハツトした 漫然ハツト八八ハツハツ九の語 撥派ハツバだす 半被ハツビ今は車引などの 法被ハツビ發

布 範圍ハツりき 蠻繪ハツエ袍の模 半價ハツカはんれ 煩苛ハツカ政令 版木ハツキ萬機ハツキを統

板木ハツキ火災などの時に合 繁華ハツカ市街 半夏ハツゲの藥草 反語ハツゴ伴護ハツゴけい 萬古ハツコえい 反

坐 半紙ハツシ紙の一種 藩士ハツシ板齒ハツシまへ 班師ハツシ汎使ハツシ判事ハツシ裁判 盤子ハツシろよ 番士ハツシ

萬事ハツシ反射ハツシ光りのてり 判者ハツシ藩主ハツシ反首ハツシ判授ハツシ番所ハツシばんご 反判ハツシ

繁多ハツカ川の多 盤陀ハツタはんたふの略 繁地ハツチ判知ハツチ知行の 番茶ハツチャ下品な 版圖ハツツ日本 半途ハツツ

はんぶ 般若ハツパ又梵語、智慧の義 半端ハツパたし 半日ハツヒ奇數の日 盤費ハツヒうらよ 半臂ハツヒひつ 頰ハツ

布ハツ法令 反哺ハツ鳥にの 晚暮ハツ日の 晚母ハツ女のこ 煩務ハツ繁務ハツつせはしい 繁茂ハツ草木

けるこま 番屋ハツはん 斑枝花ハツ花木の 麩包屋ハツ板輿ハツいた 藩籬ハツ煩慮ハツ販路ハツ

みち **四** 俳優ハツやく 背陰ハツ拜謁ハツあふの 俳諧ハツ韻文の 誹諧ハツ沛艾ハツ馬の勇

媒介ハツだち 廢學ハツ學問を止 賣買ハツ（詭り語） 配合ハツはせ 肺肝ハツを見ぬく、拜顔ハツ

えつ 賣却ハツうりは 牌金ハツ配偶ハツあひれ 徘徊ハツあるき 稗官ハツ小説を 敗軍ハツまけい

配軍ハツ拜啓ハツ廢業ハツ職業を止 拜見ハツ見ると 佩劍ハツ廢券ハツ用いた 廢典ハツ配劑ハツ

調合ハツ 廢疾ハツものは 敗醬ハツをみな 杯酌ハツしり 拜借ハツ借ると 媒妁ハツうご 陪從ハツ供をす

輩出 <small>ハインニツ</small> 群雄 <small>ハインニツ</small> 敗劔 <small>ハインニツ</small> いくさに <small>ハインニツ</small> 拜承 <small>ハインニツ</small> 拜誦 <small>ハインニツ</small> 紙御手 <small>ハインニツ</small> 陪乘 <small>ハインニツ</small> 合ひ乗り <small>ハインニツ</small> 敗色 <small>ハインニツ</small> いる <small>ハインニツ</small> 配食 <small>ハインニツ</small>	陪食 <small>ハインニツ</small> 食事のし <small>ハインニツ</small> 廢人 <small>ハインニツ</small> はった <small>ハインニツ</small> 陪臣 <small>ハインニツ</small> 臣の <small>ハインニツ</small> 陪隨 <small>ハインニツ</small> 拜趨 <small>ハインニツ</small> さん <small>ハインニツ</small> 掃墨 <small>ハインニツ</small> 陪星 <small>ハインニツ</small> せい <small>ハインニツ</small>	敗績 <small>ハインニツ</small> まけい <small>ハインニツ</small> 排斥 <small>ハインニツ</small> 陪席 <small>ハインニツ</small> 排泄 <small>ハインニツ</small> だし <small>ハインニツ</small> 廢絶 <small>ハインニツ</small> したれ <small>ハインニツ</small> 陪接 <small>ハインニツ</small> 孟洗 <small>ハインニツ</small> 配膳 <small>ハインニツ</small> 膳部 <small>ハインニツ</small>	を配る <small>ハインニツ</small> 沛然 <small>ハインニツ</small> 陪膳 <small>ハインニツ</small> 拜送 <small>ハインニツ</small> 敗走 <small>ハインニツ</small> ぼい <small>ハインニツ</small> 拜戴 <small>ハインニツ</small> 胚胎 <small>ハインニツ</small> なる <small>ハインニツ</small> 廢帝 <small>ハインニツ</small> 佩刀 <small>ハインニツ</small>	配當 <small>ハインニツ</small> たし <small>ハインニツ</small> 廢刀 <small>ハインニツ</small> 帶刀を止 <small>ハインニツ</small> 鶴鳥 <small>ハインニツ</small> の <small>ハインニツ</small> 配達 <small>ハインニツ</small> 膝甲 <small>ハインニツ</small> 一盤の <small>ハインニツ</small> 蠅帳 <small>ハインニツ</small> はへちや <small>ハインニツ</small> 拜聽 <small>ハインニツ</small>	拜呈 <small>ハインニツ</small> 廢朝 <small>ハインニツ</small> 廢典 <small>ハインニツ</small> したれ <small>ハインニツ</small> 拜殿 <small>ハインニツ</small> 社なごの拜 <small>ハインニツ</small> 徽天 <small>ハインニツ</small> あめ <small>ハインニツ</small> 悖德 <small>ハインニツ</small> 拜讀 <small>ハインニツ</small> 賣 <small>ハインニツ</small>	得 <small>ハインニツ</small> まう <small>ハインニツ</small> 微毒 <small>ハインニツ</small> さ <small>ハインニツ</small> 梅毒 <small>ハインニツ</small> 蠅捕 <small>ハインニツ</small> はへさりの轉 <small>ハインニツ</small> 又、 <small>ハインニツ</small> 賣人 <small>ハインニツ</small> 遊 <small>ハインニツ</small> 賣買 <small>ハインニツ</small> かひ <small>ハインニツ</small> 拜白 <small>ハインニツ</small>	背叛 <small>ハインニツ</small> 杯盤 <small>ハインニツ</small> 糞 <small>ハインニツ</small> 肺病 <small>ハインニツ</small> 佩服 <small>ハインニツ</small> いる <small>ハインニツ</small> 廢物 <small>ハインニツ</small> したれ <small>ハインニツ</small> 聖書 <small>ハインニツ</small> の書物 <small>ハインニツ</small> 配分 <small>ハインニツ</small> つけ <small>ハインニツ</small>	配兵 <small>ハインニツ</small> 敗北 <small>ハインニツ</small> 賣卜 <small>ハインニツ</small> 敗奔 <small>ハインニツ</small> 俳名 <small>ハインニツ</small> 俳句の作 <small>ハインニツ</small> 者 <small>ハインニツ</small> の異稱 <small>ハインニツ</small> 拜命 <small>ハインニツ</small> 背盟 <small>ハインニツ</small> 背面 <small>ハインニツ</small> 拜面 <small>ハインニツ</small> たい <small>ハインニツ</small>
--	--	---	--	---	--	--	--	---

培養 <small>ハインニツ</small> 草木を <small>ハインニツ</small> 背約 <small>ハインニツ</small> 賣藥 <small>ハインニツ</small> 肺勞 <small>ハインニツ</small> 病氣 <small>ハインニツ</small> 排律 <small>ハインニツ</small> 詩の <small>ハインニツ</small> 拜領 <small>ハインニツ</small> 背臨 <small>ハインニツ</small> 拜禮 <small>ハインニツ</small> をがむ <small>ハインニツ</small>	陪隸 <small>ハインニツ</small> べし <small>ハインニツ</small> 排列 <small>ハインニツ</small> 方案 <small>ハインニツ</small> ろもく <small>ハインニツ</small> 朋友 <small>ハインニツ</small> 放逸 <small>ハインニツ</small> らく <small>ハインニツ</small> 放逸 <small>ハインニツ</small> 暴飲 <small>ハインニツ</small> のみ <small>ハインニツ</small> 防衛 <small>ハインニツ</small>	報怨 <small>ハインニツ</small> 茅屋 <small>ハインニツ</small> や <small>ハインニツ</small> 報恩 <small>ハインニツ</small> 妨害 <small>ハインニツ</small> ま <small>ハインニツ</small> 方向 <small>ハインニツ</small> 暴行 <small>ハインニツ</small> しわさ <small>ハインニツ</small> 方角 <small>ハインニツ</small> 東西南北 <small>ハインニツ</small> 暴客 <small>ハインニツ</small>	あはれ <small>ハインニツ</small> 放下 <small>ハインニツ</small> 師 <small>ハインニツ</small> ほう <small>ハインニツ</small> 芳翰 <small>ハインニツ</small> 人の手紙 <small>ハインニツ</small> を <small>ハインニツ</small> 坊間 <small>ハインニツ</small> な <small>ハインニツ</small> 包莖 <small>ハインニツ</small> 方馨 <small>ハインニツ</small> 樂器 <small>ハインニツ</small> の名 <small>ハインニツ</small> 方響 <small>ハインニツ</small>	寶形 <small>ハインニツ</small> 大工の <small>ハインニツ</small> 方桁 <small>ハインニツ</small> 忘却 <small>ハインニツ</small> わすれ <small>ハインニツ</small> 暴虐 <small>ハインニツ</small> むごく人 <small>ハインニツ</small> を <small>ハインニツ</small> 方外 <small>ハインニツ</small> 武家で僧 <small>ハインニツ</small> 醫師 <small>ハインニツ</small> 畫 <small>ハインニツ</small> 彷徨 <small>ハインニツ</small>	うろうろ <small>ハインニツ</small> 膀胱 <small>ハインニツ</small> 小便 <small>ハインニツ</small> 便 <small>ハインニツ</small> 砲丸 <small>ハインニツ</small> 大砲 <small>ハインニツ</small> の玉 <small>ハインニツ</small> 判官 <small>ハインニツ</small> 名 <small>ハインニツ</small> 傍觀 <small>ハインニツ</small> をか <small>ハインニツ</small> 坊官 <small>ハインニツ</small> 方形 <small>ハインニツ</small> 崩藥 <small>ハインニツ</small> ば <small>ハインニツ</small>	え <small>ハインニツ</small> き <small>ハインニツ</small> 砲擊 <small>ハインニツ</small> 報隙 <small>ハインニツ</small> 邦憲 <small>ハインニツ</small> 放言 <small>ハインニツ</small> ほう <small>ハインニツ</small> 妄言 <small>ハインニツ</small> 暴言 <small>ハインニツ</small> ほう <small>ハインニツ</small> 報告 <small>ハインニツ</small> ほう <small>ハインニツ</small> 邦 <small>ハインニツ</small>	國 <small>ハインニツ</small> くに <small>ハインニツ</small> 報國 <small>ハインニツ</small> 志 <small>ハインニツ</small> 亡國 <small>ハインニツ</small> 臣の <small>ハインニツ</small> 方今 <small>ハインニツ</small> 亡魂 <small>ハインニツ</small> れい <small>ハインニツ</small> 方劑 <small>ハインニツ</small> 調薬 <small>ハインニツ</small> の <small>ハインニツ</small> 亡妻 <small>ハインニツ</small> 死んだ妻 <small>ハインニツ</small> 疱瘡 <small>ハインニツ</small>	寶藏 <small>ハインニツ</small> 芳札 <small>ハインニツ</small> 他 <small>ハインニツ</small> のみ <small>ハインニツ</small> の <small>ハインニツ</small> 寶算 <small>ハインニツ</small> よほ <small>ハインニツ</small> ひ <small>ハインニツ</small> 報酬 <small>ハインニツ</small> へん <small>ハインニツ</small> 報讐 <small>ハインニツ</small> うち <small>ハインニツ</small> き <small>ハインニツ</small> 放囚 <small>ハインニツ</small> 包羞 <small>ハインニツ</small> つつ <small>ハインニツ</small> む <small>ハインニツ</small>
---	--	--	---	---	--	--	--	--



報章	褒賞	芳情	褒狀	髻俊	砲術	飽食
暴食	望蜀	焙	方針	放心	方人	邦人
暴人	防人	方錐	紡錘	方寸	邦政	方正
坊正	暴政	芒消	紡績	妄說	炮戰	防戰
保存	砲臺	砲臺	礮墩	放題	傍題	放蕩
黨報	方立	報答	妄誕	放逐	羽團	扇
庖丁	方丈	膨脹	傍聽	暴漲	寶鐸	房中
傍聽	妄聽	萌兆	放擲	暴動	報德	礮墩
任	放念	傍輩	放砲	方方	茫茫	旁礴

亡八	忘八	砲發	暴發	方法	防風	暴風
抱腹	髻髻	彷彿	方物	砲兵	防兵	方便
名魚	芳墨	髻髻	葬	芳命	報名	亡命
方面	放免	寶物	訪問	砲門	榜文	坊門
放鷹	放樂	放埒	方領	方礫	焙爐	焙爐具
邦令	亡靈	亡聊	焙烙	馬鮫魚	馬鹿貝	葉隱
亡論	生際	蝕盡	馬鮫魚	馬鹿貝	葉隱	葉隱
齒固	果取	果取	果無	墓原	袴着	袴着
袴地	墓守	齒痒	不圖	計	計	秤座

秤目 <small>ハカリメ</small> ある秤の等に刻んで	量目 <small>ハカリメ</small> ある目かの標	齒軌 <small>ハギキ</small> はが	掃初 <small>ハキメ</small> 正月二日に家の掃除をする	掃溜 <small>ハキメ</small> 秋戸 <small>ハキメ</small> 清涼殿の東
西に ある戸	爽 <small>ハキハキ</small> た答	接接 <small>ハキハキ</small> 着物の	剝剝 <small>ハキハキ</small> 履物	博愛 <small>ハクアイ</small> 薄祐 <small>ハクイロ</small> はせしあ
邈焉 <small>ハクエン</small> 邈遠	博學 <small>ハクガク</small> 博行 <small>ハクカウ</small> つふ	薄倖 <small>ハクシヤク</small> はせしあ	博合 <small>ハクガフ</small> 白眼 <small>ハクガン</small> める	博奕 <small>ハクエキ</small> はく
莫逆 <small>ハクニツク</small> ないが	白金 <small>ハクキン</small> 白銀 <small>ハクギン</small> 養育 <small>ハクイクム</small> 伯兄 <small>ハクケイ</small> の兄	莫逆 <small>ハクニツク</small> の友	駁擊 <small>ハクゲキ</small> ひな	博塞 <small>ハクサイ</small>
薄材 <small>ハクサイ</small> 箔 <small>ハクサマ</small> 絞 <small>ハクサマ</small> つ	駁雜 <small>ハクザツ</small> 博識 <small>ハクシキ</small> 白日 <small>ハクジツ</small> ひる	白狀 <small>ハクシヤウ</small> 自分で自分の罪を申し立てる	薄情 <small>ハクシヤウ</small> けい	
白嚼 <small>ハクシヤク</small> くむだに	白皙 <small>ハクセキ</small> はだの色の	博戰 <small>ハクセン</small> あひ	漠然 <small>ハクゼン</small> ばつ	騫然 <small>ハクゼン</small> まつし
食ひ物	白澤 <small>ハクタク</small> 支那で相像の名	剝奪 <small>ハクダツ</small> はぎと	白晝 <small>ハクシツ</small> ひる	爆竹 <small>ハクシツ</small> の火
張 <small>ハク</small> 同上。白張り	伯仲 <small>ハクチュウ</small> 兄弟又、お	白鳥 <small>ハクニツ</small> 名	白銅 <small>ハクドウ</small>	麥饒 <small>ハクテウ</small> 麩、麩
張 <small>ハク</small> を著る故の名	伯仲 <small>ハクチュウ</small> つつ	白鳥 <small>ハクニツ</small> 名	白銅 <small>ハクドウ</small>	麥饒 <small>ハクテウ</small> なごの麥
漠漠 <small>ハクハク</small> 白髮 <small>ハクハツ</small> がしら	柏板 <small>ハクハツ</small> びんざ	麥飯 <small>ハクハン</small> めし	薄氷 <small>ハクヒョウ</small> つた氷	幕賓 <small>ハクヒン</small>
				博物 <small>ハクブツ</small>

薄物 <small>ハクブツ</small> なつ	白粉 <small>ハクコ</small> おし	白文 <small>ハクブン</small>	博聞 <small>ハクブン</small>	藝藝 <small>ハクベ</small> の古名	薄俸 <small>ハクホウ</small>	白墨 <small>ハクボク</small>	靛沫 <small>ハクボク</small>
め	白米 <small>ハクマイ</small> 薄命 <small>ハクメイ</small> はせしあ	白面 <small>ハクメン</small> すかほ	白楊 <small>ハクヤウ</small> はこや	博勞 <small>ハクラウ</small>	馬喰 <small>ハクガク</small>	伯樂 <small>ハクラク</small> 伯樂	
博覽 <small>ハクラン</small> 齒車 <small>ハククルマ</small> 齒のある車	爆裂 <small>ハクレツ</small> はせる	剝削 <small>ハクシヤウ</small> はせる	薄祿 <small>ハクロク</small> 少	博陸 <small>ハクロク</small> 關白の異稱	齒黒 <small>ハククロ</small>		
ぐる	勵 <small>ハクメ</small> むむ	化物 <small>ハクモノ</small>	妖物 <small>ハクモノ</small>	秃山 <small>ハクヤマ</small> 木の生	馬見所 <small>ハクミジロ</small>	羽子板 <small>ハクゴイタ</small> 育 <small>ハクゴ</small> むの	橋板 <small>ハクイタ</small>
齒應 <small>ハクオウ</small> むむ	羽子木 <small>ハクゴキ</small> ばれ	羽衣 <small>ハクイ</small> 天女の着る	葉櫻 <small>ハクザクラ</small> 挾 <small>ハクサツ</small> はさむ	橋板 <small>ハクイタ</small>			
橋占 <small>ハクシヤク</small> の類	端書 <small>ハクガキ</small> 手紙の尙	緒言 <small>ハクゲン</small> 書物の初に	序叙 <small>ハクシヤク</small>	序文 <small>ハクシヤク</small> 椒 <small>ハクシヤク</small> の古名	薑 <small>ハクシヤク</small> うが		
橋棧 <small>ハクシヤク</small> 橋桁 <small>ハクシヤク</small> 舟船から陸へ小舟で	解 <small>ハクシヤク</small> 舟船から陸へ小舟で	罽 <small>ハクシヤク</small> 裂はせる	馬齒見 <small>ハクシヤク</small> すべり	敏捷 <small>ハクシヤク</small> すば	鵲 <small>ハクシヤク</small> うが		
應に似た	婢 <small>ハクシヤク</small> げち	端近 <small>ハクシヤク</small> はな	愛妻 <small>ハクシヤク</small>	橋詰 <small>ハクシヤク</small> 橋のた	半部 <small>ハクシヤク</small>	端無 <small>ハクシヤク</small>	端縫 <small>ハクシヤク</small> ひの
箸箱 <small>ハクシヤク</small> 椀木の名	端食 <small>ハクシヤク</small> 板なごを反らせぬために	橋姫 <small>ハクシヤク</small>	端舟 <small>ハクシヤク</small> 小	始 <small>ハクシヤク</small>	始 <small>ハクシヤク</small>	始 <small>ハクシヤク</small>	始 <small>ハクシヤク</small>



鼻刺 ハナキル 刺刺鼻を切ること

花釘 ハナヅク 花の頭にある釘

鼻莖 ハナヅク 鼻の茎

鼻屎 ハナクサ 鼻から出る分泌物

鼻腐 ハナクサ 鼻が腐ること

花膏 ハナコウ 花の油

鼻筋 ハナヅク 鼻の筋

花摺 ハナズリ 花の摺り

花園 ハナヅク 花の園

花染 ハナゾメ 花を染めること

鼻衝 ハナツキ 鼻を衝くこと

鼻綱 ハナヅク 鼻の綱

鼻角 ハナツク 鼻の角

鼻面 ハナツク 鼻の面

鼻繩 ハナヅク 鼻の繩

鼻液 ハナヅク 鼻の液

鼻白 ハナヅク 鼻が白くなること

隆準 ハナツク 鼻の準

酷孔 ハナツク 鼻の孔

花房 ハナヅク 花の房

花娶 ハナヅク 花を娶うこと

離家 ハナヅク 家を離れること

半月 ハナヅク 半月

羽搯 ハナヅク 羽を搯ぐこと

撥除 ハナヅク 撥除

跳蟲 ハナヅク 跳蟲

羽帚 ハナヅク 羽の帚

母方 ハナヅク 母の方

憚重 ハナヅク 憚重

帶木 ハナヅク 帶木

黒子 ハナヅク 黒子

貝母 ハナヅク 貝母

鼻刺 ハナキル 刺刺鼻を切ること

花釘 ハナヅク 花の頭にある釘

鼻莖 ハナヅク 鼻の茎

鼻屎 ハナクサ 鼻から出る分泌物

鼻腐 ハナクサ 鼻が腐ること

花膏 ハナコウ 花の油

鼻筋 ハナヅク 鼻の筋

花摺 ハナズリ 花の摺り

花園 ハナヅク 花の園

花染 ハナゾメ 花を染めること

鼻衝 ハナツキ 鼻を衝くこと

鼻綱 ハナヅク 鼻の綱

鼻角 ハナツク 鼻の角

鼻面 ハナツク 鼻の面

鼻繩 ハナヅク 鼻の繩

鼻液 ハナヅク 鼻の液

鼻白 ハナヅク 鼻が白くなること

隆準 ハナツク 鼻の準

酷孔 ハナツク 鼻の孔

花房 ハナヅク 花の房

花娶 ハナヅク 花を娶うこと

離家 ハナヅク 家を離れること

半月 ハナヅク 半月

羽搯 ハナヅク 羽を搯ぐこと

撥除 ハナヅク 撥除

跳蟲 ハナヅク 跳蟲

羽帚 ハナヅク 羽の帚

母方 ハナヅク 母の方

憚重 ハナヅク 憚重

帶木 ハナヅク 帶木

黒子 ハナヅク 黒子

貝母 ハナヅク 貝母

鼻刺 ハナキル 刺刺鼻を切ること

花釘 ハナヅク 花の頭にある釘

鼻莖 ハナヅク 鼻の茎

鼻屎 ハナクサ 鼻から出る分泌物

鼻腐 ハナクサ 鼻が腐ること

花膏 ハナコウ 花の油

鼻筋 ハナヅク 鼻の筋

花摺 ハナズリ 花の摺り

花園 ハナヅク 花の園

花染 ハナゾメ 花を染めること

鼻衝 ハナツキ 鼻を衝くこと

鼻綱 ハナヅク 鼻の綱

鼻角 ハナツク 鼻の角

鼻面 ハナツク 鼻の面

鼻繩 ハナヅク 鼻の繩

鼻液 ハナヅク 鼻の液

鼻白 ハナヅク 鼻が白くなること

隆準 ハナツク 鼻の準

酷孔 ハナツク 鼻の孔

花房 ハナヅク 花の房

花娶 ハナヅク 花を娶うこと

離家 ハナヅク 家を離れること

半月 ハナヅク 半月

鼻刺 ハナキル 刺刺鼻を切ること

花釘 ハナヅク 花の頭にある釘

鼻莖 ハナヅク 鼻の茎

鼻屎 ハナクサ 鼻から出る分泌物

鼻腐 ハナクサ 鼻が腐ること

花膏 ハナコウ 花の油

鼻筋 ハナヅク 鼻の筋

花摺 ハナズリ 花の摺り

花園 ハナヅク 花の園

花染 ハナゾメ 花を染めること

隼 早舟 早 早道 早雄 流行眼 疫眼 早技 腹當  
 腹愈 腹帶 腹掛 同胞 同母 腹切 割腹 腹立  
 腹這 匍匐 散散 腹卷 波羅密 婆羅門  
 散 散子 散 腸 張合 張板 針金 張紙 針桐  
 張切 張輿 張込 針刺 針茸 張出 磔  
 張拔 張拔 榛 針箱 張臂 針河豚 張札 鮫魚 張物  
 春上 春駒 春雨 春蟬 遙遙 春春  
 馬鈴薯 腫物 破廉恥 霸王樹 發行 發航 發覺  
 發汗 發刊 發狂 八局 分明 罰金

撥換 八景 發遣 發見 發積 八朔 八算  
 八省 八宗 發燭 發信 拔萃 八寸  
 發聲 發生 末席 跋涉 八專 末孫  
 糗 麩 拔擢 發達 八端 八珍 發程  
 拔擢 發痘 罰杯 發砲 八方 半頭  
 半首 八分 發表 繁榮 半襟 繁衍 蕃衍  
 反應 半開 版行 叛學 半額 蕃客 晚學 番傘 番鍛  
 冶 反間 反眼 斑鳩 半球 版木 叛逆 半弓  
 盤曲 繁勤 半金 輓近 版金 判金  
 八、ば、ば 之部 四音ハツクワン……ハツキン (四三五)

挽回ハシクワイひきし 判官ハンケン 反景ハンケイ 晚景マンケイ 繁劇ハンゲキ しいは 手帕ハンカチ 英語、はんの詠  
 月ツキゆみは 版權ハンケン 有 萬國マンコク 犯罪ハンサイ 晚歲マンサイ 萬歲マンサイ 帝王 半割ハンザク うんせ 管刺ハンサシ はす  
 反殺ハンサツ かへり 班雜ハンザツ 煩雜ハンザツ 繁雜ハンザツ 半插ハンサツ みみだ 半産ハンサン りう 晚餐マンサン べん  
 晚秋マンシュウ 盤涉ハンシヤク の二つ律 班枝花ハンシキカ ぼん 版下ハンゲ 判日ハンジツ 繁昌ハンシヤウ 商賈 反狀ハンシヤウ したいの  
 蕃昌ハンシヤウ 番匠ハンシヤウ だい 蕃商ハンシヤウ 番上ハンシヤウ 順番に宿 磬石ハンシヤク 反射爐ハンシヤク 大砲などを用ゐる機關 半熟ハンシユク  
 晚春マンシュン ひ 半鐘ハンシユウ 煩冗ハンシユウ 繁冗ハンシユウ 晚鐘マンシユウ の鐘 萬乘マンシヤウ 繁殖ハンシユク 伴食ハンシヤク やうげん  
 蕃殖ハンシユク 半尻ハンシユク 短衣の裾の 判ハン 半身ハンシン 反唇ハンシユク 版摺ハンシユク 繁盛ハンシユク 反省ハンシユク 自分の上を はんかみること  
 班齊ハンシヤウ へろ 萬世マンセイ 萬井マンセイ 家の数多く 萬姓マンシヤウ 萬歲マンサイ ばん 蕃椒ハンシヤウ たうが 煩擾ハンシヤウ  
 版籍ハンシヤウ 土地ま 叛蹟ハンシヤウ 藩籍ハンシヤウ 半切ハンシヤウ 白紙又は唐紙を盛に 二つに切つたもの 反接ハンシヤウ 反舌ハンシヤウ 反切ハンシヤウ へ

判然ハンゼン はつ 萬全マンゼン 伴僧ハンソウ 版賊ハンゾク 蕃息ハンシツ 反對ハンガイ うら 飯臺ハンダイ 磬臺ハンダイ 魚屋で用ゐる  
 番臺ハンダイ 半島ハンコウ 盤道ハンダウ 判斷ハンダン 萬端マンタン 班竹ハンチク だけ 班秩ハンチツ 番長ハンチャウ 藩鎮ハンジン だいま  
 番附ハンブツ 判定ハンバン 藩邸ハンテイ 半纏ハンマン 飯店ハンテン やめし 反動ハンドウ へし 番頭ハントウ 商家 盤頭ハントウ まき  
 晩冬マントウ 米の 伴讀ハンダク 判人ハンニン 判を押し人 判任ハンニン 番人ハンニン 番をす 藩任ハンニン 大 晩年マンネン 榛木ハンシキ  
 のき 販賣ハンバイ 繁忙ハンバウ しいことば 萬方マンホウ 反縛ハンバク 蕃船ハンセン 半髮ハンハツ 版法ハンポフ 萬萬マンマン 半風ハンフウ  
 みし 癩風ハンフウ はだつ 反復ハンブツ 反覆ハンブツ 半腹ハンブツ 山の中程 萬福マンフク 萬物マンブツ 半分ハンブン ば 班弊ハンヘイ  
 半平ハンヘイ はん 食物、はんべん 藩屏ハンヘイ 王室の 番兵ハンヘイ 侍 陪侍ハンヘイ 半平ハンヘイ はんべ 版本ハンホン 半道ハンミチ  
 一里の 萬民マンミン 反命ハンメイ 班猫ハンボウ 名 半滅ハンメツ 萬物マンブツ 版元ハンゲン 煩悶ハンモン 繁用ハンユウ 用事の多  
 煩勞ハンラウ 汎濫ハンラン 水のみな 半兩ハンラウ 盤領ハンラン つつ 凡例ハンレイ 書物の始めに書 伴領ハンレイ 煩曆ハンレキ

**五** 帚草ハウキクサはば 帚鞘ハウキサヤ尻鞆シラタマの俗稱 帚星ハウキホシ星の一種 方解石ハウキヤクシヤク礦物の名 母子草ハウコソウはばこくさの音便

勝示杖カチシシヤク 旁死魄ハナシシヤクたち 帽子花カウシハナつゆ 放生會ハナシヤウエ陰曆八月十五日の八幡宮の神事 坊主バウズ麥ムギの無

防未然ボウゼン前マから用心 暴風雨バウフウウ 保命酒ホウメイシユ 方里積ハナリセキ一里 映映ハナハナ 墓標ハカシラ 博多織ハカダオリ

筑前の博多ツクノミチノハタから出る織り物の稱 馬鹿バカ 離子リシ 墓ハカ 參マ 袴腰ハカマヨシ 秦シ 芄ク 苳ソ 苳ソ 苳ソ 謀マカ るミ 秤竿ハカリサナ 秤血ハカリサラ

博打宿ハクチヤド 縛繩バクシヤク 不動尊フドウソウの手に持 破軍星ハクケンセイ北斗ホクトの第七 葉鷄頭ハヤイトウ草の名 箱根草ハコネクサぐさ

筐柳ハコヤナギ 挾撃ハサミウチ 挾竹ハサミタケはさみばこ 挾箱ハサミハコ 挾蟲ハサミムシ 橋懸ハシガカリ能ノの舞臺マイダの傍ナドの階ハシ隱カクレ 解トク

はしける 脚船ハシフネ 仵者ハシヤク召使シヨウシひの 端作ハシヤクはし 破傷風ハシヤウフウ病ビョウひ 走ハシ 柱建ハシラダテ 奔馬ハシリウマ

走書ハシリガキ 走炭ハシリスミはしれ 橋渡ハシワタシなす 馬醉木ハシヤクキあせ 黃檫漆ハシヤク 機織女ハシオリメこほろぎ

旗頭ハタガシラ源家ゲンケ 裸麥ハダカムギ大麥ダイマクの一種 裸蟲ハダカムシ人の異名 旅籠ハタカド錢ゼンやど 膚寒ハダサムシ 果合ハダガヒ 決闘ハダカド

果狀ハダカシヤク決闘ハダカドの 旗標ハタシラ 旗章ハタシラ 旗薄ハダカシ 膚帶ハダオビふん 膚袴ハダハカマ 巴且ハシヤク杏キウの 働ハダカス

班雪ハダラユキはだれゆき 鉢合ハチアヒ頭カビを打ち 撥合ハチアヒ琵琶ヒヤなどの調子 羞ハシガマシ 鉢肴ハチヤク 耻ハシヤク

鉢叩ハチウチ 八幡座ハチハツザ兜カブトの鉢ハチの真中マナカに 蜂屋ハチヤ柿カキ美濃ミノの蜂屋ハチヤ村ムラから 八王子ハチロウシ葉ハ蟲ムシ鳥トリ命イノチの五男イノチ

祀ヒツつたも 八講布ハツカウフ中古ナカコ、越中エチノ邊ヘから 二十日草ニジュヒクサ牡丹フタビの 辱ハジカシム 初經ハツツチ 初鳥狩ハツトリガリ

小鷹狩コタカトリ 端端ハツハツ 初日出ハツヒノデ 花合ハナアヒ 花葵ハナアヒふらあ 花菖蒲ハナアヤメ草クサの 花筏ハナイカダ 花漆ハナシ

鼻緒ハナシ 擦スレ 花柑子ハナカワシ花ハナの咲サキいた 花筐ハナカダミ 花經ハナカシラ 花鬘ハナカマ 花細ハナカサ 花曇ハナクモリ 花慈姑ハナジゴ

花心ハナココロは 花盛ハナカカリ 話合ハナシアヒんづく 話合ハナシアヒ 放飼ハナシガヒひの 話口ハナシクチ 放鳥ハナシトリ 花苳ハナシヤク 花苳ハナシヤク

花薄ハナウスキ薄ウスの出た 花蘇芳ハナスオウ灌木コノハの名ナ。すは 放出ハナシイデ家イ作サに 放鳥ハナシトリ 花作ハナシヤク 花机ハナシヤク佛ブツ前の机ツメ

花兄ハナノコ梅ウメの 花宴ハナエン 花露ハナツユ 鼻柱ハナシラ 甚ハナハシ 華ハナハシ 華ハナハシ 華ハナハシ 花屋敷ハナヤシキ

百花園ハナノコ 放馬ハナノコ 網アミを放ハナれて走ハシ 逸馬ハナノコ 放駒ハナノコ 同ドウ 離島ハナノコ 離技ハナノコ 花蔵ハナノコ 葉人ハナノコ

参マシ 羽脱ハネノコ 鳥トリ 羽ハネの脱ハネけハネかハネはハネる 跳反ハネノコ 跳躍ハネノコ 撥釣瓶ハネノコ 帚星ハネノコ 母子草ハネノコ

唼唼ハネノコ 鳥トリ 鳴ナゲに似ニた 八哥鳥ハチカ 灰平ハヒナ 杜仲トチウ 放ハナ 蠅拂ハチノコ 馬鞭草ウマヒシ ぐら

蛤刃カキ 刀ヤの刃ヤを研ヒぎ 濱苦菜ハマクサ 防風フウフウの古コ名ナ、又マタ、い 早變ハヤカ 早附木ハヤツキ けき 流行唄ハヤウタ

流行神ハヤリガミ 腹合ハラアヒ 腹痛ハライタシ 腹變ハラヘリ 交マシは同ドウ母ハハだけ異イつた中ナカに 腹下ハラゲ 腹黒ハラクロ 心の善ヨシく

腹籠ハラコ 腹立ハラタチ 腹違ハラチガヒ 腹鼓ハラヅツミ 祓箱ハラヒコ 祓串ハラヒ 散チ 針仕事ハリモノ

針茹ハリナヒ 針鼠ハリネズミ 蛾ハチ 蛸ハチ 春宮ハルノコ 春袋ハルノコ 春の初ハルノコめに縫ヌい 晴晴ハレハレ 晴晴ハレハレ

霸王ハレノコ 之資ノシ 霸王ハレノコ 鞭ヒきりん 判鑑ハンカミ 番頭バンガウ 武家ブケで番士バンシ一組イツク 半可通ハンカツウ のしり

半夏ハナハシ 生ナマ 一日イツニチ 目の日メノヒ 番紅花バンコウカ 万古燒マンコウセウ 伊勢イセのコ小向村コウムラから 判物ハンモノ 番太郎バンダロウ

昔ムカシ、江戸市エドウシ中ナカの水ミヅ 番手バンテ 桶ツケ 蕃南瓜バンナウカ 般若湯ハンパヤウ 坊主ボウシュなどいふ 半袴ハンカマ 袴ハカマの半ハン

開ヒラ花ハナの 半開ハンヒラ 國民クニミンな 陪審官バイシンカン 裁判サイバインの時トキ立ち 貝多羅葉バイダラエフ 望遠鏡ボウエンキョウ

報恩講ハクオンカウ 一向宗イツウシュウ 傍觀ボウカン 坐視ザシ 暴虎馮河ボウコフヘカ 命イナ知らずの 房州砂ボウシュウサ 安房アノの平群ヘイグンから出る

一種イツシュウの 寶生流ホウセイリウ 猿樂イヌバシの能ノ 寶珠頭ホウシュウカウ 芳禮綿ホウレイワタ はふれい 蒨葎草センラクサ の焙ヒ

烙火ラクカ 矢ヤ つかくれ 白雪ハクセツ 糕カウ 乾菓子カンカシ 白頭翁ハクトウオウ 白髮ハクハツの老人ロウジン、又マタ、白内障ハクナイシャウ 眼病ガンビョウの 博物ハクブツ

學ガク 博物館ハクブツカン 自木蓮ジキレン 麥門冬マクモントウ 草クサの名ナ、博覽會ハクワンカイ 箱根空木ハコネウツキ の一種イツシュウ

藐姑射山ミョウコシャツサン 支那シナで仙人センジンが住スんで居イる 挾將棋ケツシャウキ 將棋シャウキの仕シ 椒魚ケツイ 柱隱チウイン 柱時チウジ

計ケイ 競ケイ 趨競クツケイ 走使ソウシ 蓮葉レンエフ 貝カイ 機織ケイオリ 蟲ムシ 裸參ハダカマシ



働掛 八代集八種の歌 八人藝 八幡鳩すずか 麴鼠 初花染 紅花の初花で染め

のたも 初元結 元服の時に髪を結ぶ紫の組み糸の名 鳩羽鼠 染色 鼻折鯛魚 鼻紙入 花簪

花蓴菜あさぎ 花橘 花没薬繪の具 離座敷 矮檜びやくし 矮柏 灰吹

銀蛇木 藤蓴のやうな植物の名 法令綿 打つたものを 蠅捕蜘蛛 蜘蛛の一種 蠅捕花 宿根草

蠅捕蟲 名 濱豌豆 豆のまん 濱縮緬 長濱縮緬の略語 濱人參 草の名、はまぜり 濱防風

草の 旋花 花ひるがほ 大戟 草の名、たかき 早薬 流行病 時疫 腹穢 性根の悪

玻瓈鏡 のかがみ 針金 蟲蟻の腸なごから出るよ 針吸石 やくし 針千本 魚の

八省院 朝堂院 八將神 陰陽家の 八升豆 稗石 いしもち 鉢坊主 托鉢する乞食の僧の俗稱

半切紙 杉原紙を半分 判官代 院の官 反魂香 想像の名 絆創膏 疵口を開かせぬために張る膏藥

番匠 槌づち 磐石 糊 糊で製した一種の糊 半濁音 ばびふべ 判取帳 萬夫不當 勇士の

七 砲丸 雨注 傍若無人 人に憚からず、自分勝手な振舞ひをするこゝろ 白馬節會 あなうま 化

物語 化物屋敷 嘴太鴉 嘴細鴉 馬上提燈 馬上で用ゐる提燈 働詞 じ

八十八夜 立春日から八十八日目の日 八孟豆腐 花色衣 種の色に咲いた花を衣と見たりて、鼻

紙袋 いれ 濱名納豆 食物の名 拔荷密商 半死半生 死生の界に 半信半疑

一部は眞ま信ト 半身不遂 身軀の半分は感覺のなくなること 萬世不朽 萬世不拔 何時までも

八 排箝押闘 しつげ 抱關擊拆 報國盡忠 國に忠を盡すこと 紡績縫針 女の手

撥亂反正 騒動を静めて平和にするも 馬頭觀世音 三面八臂の觀世音の稱 萬國公法 萬國の交際上何れの國へも通する法律

九 莫逆之友 ながのき 鎮花祭 陰曆三月の祭りの一種

ひびび之部

火胸の用心 樋 日一雇ひ、 檜木の名、 梭機の一ツ 杼 氷こほ 氷

妃 石碑 婢 けしめ、 撼 脾の内蔵 撼 脬 非 番、一を打つ、 隔

重 緋 濃い朱色に赤みを 比 比たぐ 微 ないこと、かよいこと 美 味の旨いこと

非 違法に違 微 雨 稗 穀の名 氷 魚 近江の湖水、又は山城 飛 舸 舟

彼 我 他 飛 蛾 むしり 僻 言 微 瑕 すこし 靡 旗 非 器 たたか 菲 冀 むほ

墓 蛙 の 引 匹 牛 三、 疋 非 義 てる企 比 擬 なるら 氷 木 ちぎ(千木) 美 舉

引 弾 振き鳴 鼓 上 挽 繰で木 牽 馬を、 挽 曳 踏を、 纏 弓を 延 藤を、 張 上

畫 線を 減 直段 退 身を 抽 細を 碾 白で夢 掣 控 擧 根 捫 援 掄

扣 板 覃 輓 惹 關 施 茹 比 丘 梵語、 罽 漁をした魚など 比 和 飛 禍

引 取る、役所の、 髭 髯 小 舌 口中の一 彦 男子をほめて 曾 孫 孫ひい 飛 語 れなし

鄙 語 ささば 卑 語 籤 竹を細く削つ 膝 小 比 坐 飛 矢 なが 誹 訾 又 簇

武器、さす 菱 水 鐵 茨 軍用 霍 漁の 非 時 佛家で午後 秘 事 書法 微 志 すん

美 事 飛 車 将棋の駒 祇 酒 さけに ヒ 首 くらひ 避 暑 箱根へ 秘 書 ひさう 比

なる 襜 積 粉の 鏗 無一文も 泥 泥る 臂 振り 肘 肱 美 女 んびト 櫃 拆り、 弼

大、 氷 頭 鮭、鰈などの 漬 ぬれる、 沾 秀 んす 人 他 一、一雨、 非 度 づれば







日出 丁一つこの 日延 日目 見 秘方 飛報 誹謗  
ヒンデ 丁一つこの 日延 日目 見 秘方 飛報 誹謗

菲望 引剝 飛白 飛帛 鄙薄 非薄 火箱  
ヒマコ 引剝 飛白 飛帛 鄙薄 非薄 火箱

榎箱 火箸 檜皮 火鉢 鴉茶 火花  
ヒマコ 榎箱 火箸 檜皮 火鉢 鴉茶 火花

曾祖母 傍腹 雲雀 告天子 天鵝 批判 非番  
ヒマコ 曾祖母 傍腹 雲雀 告天子 天鵝 批判 非番

絛繆 響韻 擲響 會孫 美美 火櫃  
ヒマコ 絛繆 響韻 擲響 會孫 美美 火櫃

批評 劈痕 蛾 秘封 被覆 微服 微分 火  
ヒマコ 批評 劈痕 蛾 秘封 被覆 微服 微分 火

火蓋 火門蓋 非分 碑文 微分  
ヒマコ 火蓋 火門蓋 非分 碑文 微分

疲弊 引折 火偏 日偏 彌縫 微俸  
ヒマコ 疲弊 引折 火偏 日偏 彌縫 微俸

干乾 火干 火乾 秘本 非凡 會孫  
ヒマコ 干乾 火干 火乾 秘本 非凡 會孫

日增 日交 日待 日滿 肥滿 地鼠  
ヒマコ 日增 日交 日待 日滿 肥滿 地鼠

秘密 火水 氷水 火蟲 氷室 碑銘 非命  
ヒマコ 秘密 火水 氷水 火蟲 氷室 碑銘 非命

主千物 檜物 秘文 病家 評議 病氣  
ヒマコ 主千物 檜物 秘文 病家 評議 病氣

兵具 病者 拍子 病死 兵破 屏風 冷湯  
ヒマコ 兵具 病者 拍子 病死 兵破 屏風 冷湯

非役 秘藥 百會 白衣 白狐 白痢 白虎  
ヒマコ 非役 秘藥 百會 白衣 白狐 白痢 白虎

百事 拍子 百部 百味 費用 日傭 肥沃  
ヒマコ 百事 拍子 百部 百味 費用 日傭 肥沃

洋琴 白虎 白狐 費用 日傭 肥沃  
ヒマコ 洋琴 白虎 白狐 費用 日傭 肥沃

日除 火除 日讀 日和 葶藶 疲勞  
ヒマコ 日除 火除 日讀 日和 葶藶 疲勞

罷勞ヒラウよわる 平緒ヒラ太刀に附 平瓮ヒラ平たい形 開發ヒラキ演説會 解散ヒラキの禮 終ヒラキぎの約  
 開關ヒラ闢ヒラ闔ヒラ披ヒラ披ヒラ手紙の封ヒラ排ヒラ排ヒラ疑を 擺拓ヒラ拓ヒラ地 發啓ヒラ斥ヒラ膈ヒラ比落ヒラ比ヒラ落ヒラむらり  
 開開化ヒラ平地ヒラ平手ヒラ打ヒラ打ヒラて 枚手ヒラ葉手ヒラ昔、柏の葉で作つたもの 平戸ヒラ金銀の  
 細工の平ヒラすす 平場ヒラちひら 比良夫ヒラ夫ヒラ介の 平目ヒラ魚の 鯉ヒラ平屋ヒラ三階の 糜ヒラ  
 爛ヒラたれ 微力ヒラ拾ヒラ拾ヒラひるふ 微領ヒラ微力ヒラ勢力の乏 比隣ヒラ軒の並ん 貢臨ヒラ貢ヒラ臨ヒラり  
 鄙吝ヒラしはい 比類ヒラ比類ヒラたぐ 晝食ヒラ晝食ヒラめし 蛭子ヒラ神の 晝寐ヒラ午睡ヒラ晝間ヒラあひらの 痺ヒラ  
 薄ヒラ葵ヒラびらう 鄙劣ヒラいやし 飛廉ヒラ草の名、 披露ヒラめ 尾籠ヒラ籠ヒラれい 弘展ヒラ展ヒラ擴ヒラ  
 微祿ヒラ弘ヒラ闊ヒラ廣ヒラ博ヒラ博ヒラ間 寛心ヒラ宏ヒラ蕩ヒラ茫ヒラ攤ヒラ泛ヒラ汎ヒラ汜ヒラ閼ヒラ闕ヒラ曠ヒラ曠ヒラ廡ヒラ廡ヒラ

拾摺ヒロフ摺ヒロフ撥ヒロフ廣間ヒロフ廣い席 弘名ヒロフ名を 播擴ヒロフ廣布ヒロフ布の 弘ヒロフ弘ヒロフふいち 公告ヒロフ  
 日割ヒロフ給金 干割ヒロフ乾ヒロフ乾ヒロフいて 筆架ヒロフかひ 筆記ヒロフ書きこと 跛ヒロフちん 筆紙ヒロフ紙に盡 必死ヒロフ  
 筆者ヒロフ筆ヒロフ者ヒロフてき 匹夫ヒロフ庶人の勇、 品位ヒロフかたしな 貧家ヒロフ便宜ヒロフ都合の宜 貧苦ヒロフ貧ヒロフ苦ヒロフ貧ヒロフ富ヒロフ  
 四 廂間ヒロフ間の狭い 檜扇ヒロフ扇の一種、 火灸ヒロフ曾祖父ヒロフ父ヒロフひちち 秀穎ヒロフ穎ヒロフ硝子ヒロフ硝子ヒロフ  
 玻璃ヒロフ曾祖母ヒロフ母ヒロフの延ば 被風ヒロフ唐音 謬說ヒロフ謬傳ヒロフ騙ヒロフ騙ヒロフひよどり 稗詩ヒロフ稗詩ヒロフの一種  
 緋緘ヒロフ一種 曾祖父ヒロフ父ヒロフひちち 曾祖母ヒロフ母ヒロフひば 日覆ヒロフひよ 蛭ヒロフ名 膈ヒロフ膈ヒロフの後 日隱ヒロフ  
 僻事ヒロフあや 煌煌ヒロフ日歸ヒロフ一日の申に往 控ヒロフ控ヒロフの証り 僻耳ヒロフ僻ヒロフ者ヒロフへん  
 控ヒロフの証り 乾洞ヒロフ引上ヒロフ引明ヒロフ引當ヒロフ引合ヒロフ引合ヒロフ引合ヒロフ引網ヒロフ  
 帥ヒロフ將ヒロフ率ヒロフ引入ヒロフ元服の時に冠を被らせる 引受ヒロフ引受ヒロフ引受ヒロフ磯白ヒロフ磯白ヒロフの種

礮引負

引帶砲又は直衣などに用ゐる帯

引金鳥銃の部

引替交換

引替引組敵

引越轉居

引言説明する

引込

引算算術の語

減算引込退潮

干潮引摺摺を

引出机な

引立

引付氣絶する

引取幕皮

引札引舟

引倍木昔の絹物

引折

引窓

獨爾ひさつ

引毛剃つて新に墨で眉の形を畫いたもの

挽物挽いて作つた器物の稱へ

彈物彈き鳴らす樂器の稱へ

引物膳部に添へて出す菓子など

引兩

引分相撲に

引綿もめん綿の上にひくまわつたの稱

碾割大麥を粗く碾きわつたもの

惴惴

日暮ひれ

茅蜩蜩の一種

日暮

日車はり

平江帶草の

彥星星の

柎木柎の

膝掛だれ

久方

久堅

緋櫻櫻の一種

膝下

非參議

鴻鳥の名、ほかり

菱灰香燻などに入れる

菱餅菱形につた餅

非常救

崑沙門佛經の語、四天王の

秘書官

鬮心の垂んだ

鹿尾菜ひたき

短銃

極洗刷除をする女

竊密

私微

間陰

悄悄

潛密語やく

直甲琵琶の甲の一枚板になつたもの

火燒屋

暗曉

只管すべに

酒取り縛り

叨混

直垂昔の庶人の服

一向すべ

日足成長する

饑ひも

肘折肘を折つた

肘掛そく

肘突

肘壺開き月に用ゐる具

臂巻くし

極定木

鉸具しら

筆築樂器の名

筆道習ふ道

筆談

必定きつ

必滅盛者

必用

人足人入の往き來

人請

人音

人垣

人影

人足人入の往き來

人請

人音

人垣

人影

人足人入の往き來

人請

人音

人垣

人影

人足人入の往き來

人請

人音

人垣

人影

人足人入の往き來

人請

人音

人垣

人影

人足人入の往き來

人請

人音

人垣

人影

人足人入の往き來

人請

人音

人垣

人影

人足人入の往き來

人請

人音

人垣

人影

人足人入の往き來

人請

人音

人垣

人影

人足人入の往き來

人請

人音

人垣

人影

人足人入の往き來

人請

人音

人垣

人影

人足人入の往き來

人請

人音

人垣

人影

人足人入の往き來

人請

人音

人垣

人影

人足人入の往き來

人請

人音

人垣

人影

人足人入の往き來

人請

人音

人垣

人影

人足人入の往き來

人請

人音

人垣

人影





冷 白毫佛の額に 白及草の名 百官百計 白散元旦の飲 百姓栢心

名木 栢槨 白身 白心 白前草の名 百端 白檀熱帯地方に産 白朮藥草

百方 百尋わた 百物 白鐵しるな 百僚 白斂草の名 口琴口に吹へて

冷麥食物 冷 沍寒 百官本音、ひや 百方本音、ひ 香椿たまつ 氷解

氷海地球の南北極に近い海 氷結氷が 氷柱つら 逼急 逼塞

逼迫るま 鴨小鳥 鰓門鰓の頭の上 踰跟歩 挺然高い 脆弱 雛雛

檳榔毛牛車の轆へひらうの 平押 平假名八文字の稱 平伏 開戸引戸 平

蜘蛛くもの 平鞘短刀 平 平詰非番 平鍋 平張日破ひ 平針はば

片片 閃閃飛ぶ 閃 飛龍頭油で揚げた 蛭鈎鈎の形への稱 畫顔草

鼓子花 蒜頭蒜の根 昆盧遮那梵語、大日 蛭卷長刀の柄或は鞭なごを 晝飯

午飯 儲長魚の名、ま 平伏 天鷲絨物の織り 弘 弘 傳播 繁殖

廣敷大名の邸で奥向き、塋所 廣蓋 廣前神の 弘名が 弘弘の詠む 火渡 檜破

子 筆耕料一 畢竟つまる 挽切細いもの 喫驚 筆管ふでの 提刀 挈

筆算 引敷敷き物 畢生がいやう 筆生寫字 筆勢ひつり 筆蹟ふでの 筆洗

ふであ 逼塞徳川氏 悄然 筆端 匹敵相手と 筆頭龍を 筆筒たて 必

得 逼迫金錢 筆法はし 品行なひ 貧交 賓客客 品格しな 東がしむ

貧窮びん 鬢莖鬢の 鬢櫛くしの 貧血 貧困 貧相容 鬢差髪

具 貧孀 貧生 攢斥しりぞ 敏捷 貧賤 便船 緡錢一貫文 憫然いたは

鬢除 貧道僧の自稱 品秩 備長一炭の 鬢付ぶらつけあ 寶頭寶頭盧の 品等

鬢長魚の名 貧乏 品評しなき 黽勉精を出 貧乏 鬢水髪を梳かす 貧民

檳榔熱帯地方の木の名 品類がら 鳴吻切つ 火打石 燧石 火打鎌 僻

僻甚だ僻んだ 彼岸花まんとゆ 光物 引當かたに 引合 紹介 引合昔有つ

の紙 引受 引返も 墓ひき 引切ふに 引廻徳川時代の制で重罪の者を馬に縛 引

廻つば 飛脚船 引渡引入 火食鳥鳥の一種 食火鶏 非藏人藏人所の

火消壺 肥後すいものすわきを乾 白芋莖 砒霜石砒 膝頭 久方詞

久堅 久振久 膝枕 跪 毘首首 磨磨く 美人草ひな

美人蕉ひめば 乾麵包ばんの 美少年 備前備前のいんべ村から 悄悄

直面 直兜 浸物ゆで 常陸帶 額金 額髪がみ 額白馬にいふ 左假

名かへり 左利天性で左の手の 左前 左文字 肱枕自分の肱を 緋縮緋縮

地を緋に染 未申方角 坤 尾骸骨のな 悲田院 人頭うべ 髑髏 人心

地ひき 人心なまけ 人殺 一盛ひき 一穎盛の間 人頼 人頼

人給 一書目録などを箇條箇條 一橋まるき 獨子独 人薬人を薬の様に 一星

入相ひの空などに始めて 一松一本立 為人うまれ 質性 一通つれ 一通あう

人通ゆき 人頼頼れること 人柱底に埋めると 人拂 人人人中で人ら 單衣

單物着物の無 人見知おもて 一節切一尺八分ある一節の竹で作る 洞簫

ひびび 之部 五音一ビソシセウ……ヒトヨギリ (四六三)

一夜酒 一夜遊りの酒 一夜妻 遊女の異名 獨言 いふ 獨言 いふ 獨立 他を待たず一人

孤立 火取蟲したも 燈蛾 火取玉 一應 い 人笑 人笑は

胡盧 人悪 離桔梗 宿根草 火繩筒 古銃 拈止 きり 拈書 くみ 捻文 ひ

書狀の端を拈つて封じししたもの 晝御座 主上の晝 氷様 一種の儀式の稱 緋袴 紅色の嗜好で 晝装

東 ひのさ 未亡人 やもめ 檜皮色 蘇芳に黒みの掛つた色 琵琶法師 ヒハ 織弱 なや 響

石 あうむせ 避病院 流行病の病人を治療する病院 火吹竹 ヒフキ 蚰蟥之援 かせい 氷見鱒 魚

姫薊 草の名 姫桔梗 ひなぎ 姫小松 一種 姫紫菀 草の名 姫路草 播州の姫 氷面鏡

の稱へ 姫椿 れすみ 比女始 ふ語 姫芭蕉 美人蕉 姫艾 艾の一種 紐鏡 紐刀

評定所 んし 兵部省 八省の第五 百箇日 人が死んでから百日目の日の稱 冷 たく 冷 ツツ 飄男

ちどけた顔をした面の稱へ 彦德 ヒラメ 糲 な 平蜘蛛 ぐも 平田舟 小舟の一種 船 ヒラツツ 平包 ふるじ

平袴 はんば 閃刀 ひらめ 平墨 す 平 ひらたし 翻 ヒラ 翻 ヒラ 翻 ヒラ 翻 ヒラ

翻書下 未の時即ち午後二時頃 映 ヒラ 蛇床子 水草の名 緋連雀 小鳥 廣小路 上野の

廣陌 拾讀 引立 罪人 拍板 昔の舞ひの時など 鬢盤 鳥 烏斂 草の名

火打袋 ヒツチ 日蔭葛 さるを 日蔭鬘 新嘗、神嘗などの神事の時に冠の筈の左右に掛けるもの 控柱 垣など

ぬために立てる柱の稱へ 彼岸櫻 一種 暮皮革 しほみ 鯢 小魚 直隱 ヒラ 肘掛窓 ヒラ 肘笠

雨 俄雨 首長 一群の人の長 人差指 ヒト 食指 ヒト 等並 ヒト 太白神 陰陽家のい 點火頃

日暮の燈火をつける頃のと 黄昏 ヒト 人身御供 昔、人を生贄として神に供へたるの稱へ 人性 ヒト 人寄席 ヒト 一夜泊

ひびび 之部 五、六音||ヒヤウヤウシヨ...ヒトヨドマリ (四六五)

太白神ヒトヨメグリ 籙中抄

曝背ヒナホコリ

鄙都ヒナミヤコ 諸國の國

美男葛ヒナカヅ さらけ

拈出ヒナヒダス 歌を

晝裝束ヒナサツヅク 帶

火之見ヒノミ 櫓火災の時登つて其遠近を見ること

望火樓ヒノミ

枇杷葉湯ヒナハ 湯 暑氣拂ひとして枇杷の葉を乾したのを煎じて飲む

評定衆ヒナギ 鎌倉時代の職の名

未央柳ヒナヤナギ

火吹達磨ヒフキダマ 火をおこす具

姫橋ヒメハシ かん

評定衆ヒナギ 鎌倉時代の職の名

未央柳ヒナヤナギ

兵糧攻ヒヤウフウ 敵の兵糧の盡きるやうに戦はすに唯城を圍んで居ること

百日紅ヒヤクニツコ さるす

白檀木ヒヤクマン ひのき

百度ヒヤクド

参マキ ちひや 百日咳ヒヤクニツセキ 病ひ

百本漬ヒヤクポン 鹽三升五合で漬けたもの

百萬遍ヒヤクマンベン 佛事の一種

百味簞ヒヤクミ 醫者の持つ藥箱の異名

百脈根ヒヤクミヤクコン 草の名

百兩金ヒヤクニョウキン ちばな

百本漬ヒヤクポン 本音、ひや

比翼鳥ヒヨクトリ 支那で想像の鳥の名

日讀西ヒヨミ 西といふ字の稱へ

菊臺ヒヨク 橋の兩端の男柱の上

平ヒラ

元結モトユビ 婦人の髪に用ゐるもの

筆頭菜ヒツトウサイ つく

備後表ヒノゴ たたみおも

烏薺ヒノギ 母らじ

貧乏神ヒンパツガミ

窮鬼ヒツ



玻璃鏡ヒヤク 硝子の裏に水銀を塗つて作つた鏡

引立烏帽子ヒキダテ 烏帽子

樋口守ヒノクチ 鳥の名

苧麻子油ヒョウマシ 取つた油の名

百物語ヒヤクモノガタリ

百伶千俐ヒヤクレイ 何から何まで抜

鴨上戸ヒヨドリ 上戸

顛覆ヒツクリ へす 顛倒ヒツクリ へる

鬢付油ヒツツテ 女の髪に用ゐる油の名

墓額草ヒツ 細辛の古名

鎮火ヒツ

祭マツリ 陰曆六月と十二月に行ふ祭事の稱へ

天鷲絨ヒロ 石菖

石菖ヒロ

ふ、ぶ、ふ之部



斑フ ちまた

生フ あさぢ、し

節フ ふしの略。さ、

麩フ さがらぶ。すだ

譜フ づけい

賦フ 文

府フ つかさ。東京

歩フ 將葉の

婦フ をん

符フ ふだ。腑

腑フ 腹中の機關

鳧フ 鳥の名

夫フ をつ

俘フ たり

巫フ なぎ

扶フ たすける

誣フ しひる

桴フ 同じ語

浮フ うかむ

不フ あらずの義

岳フ ほぎ

阜フ いだ

負フ おも

斧フ みの

ふ、ぶ、ぶ之部

七、八、音||ヒマシノアラ……

一音||フ……フ





服穢服忌の 服忌服忌 離襜離襜 復故復故 復古復古 袂紗袂紗 副詞副詞

副使副使 副車副車 副守副守 副書副書 復復 服敵服敵

伏伏 福茶福茶 腹肚腹肚 副馬副馬 瓠瓠

匏舍匏舍 銜哺銜哺 脚陰囊脚陰囊 脹脹 鼻鼻 袋囊袋囊 不快不快

府會府會 附會附會 蕪穢蕪穢 不違不違 俘獲俘獲 武官武官 府君府君

不君不君 不敬不敬 不計不計 無稽無稽 武藝武藝 不孝不孝

不興不興 深田深田 不潔不潔 耽耽 化化 深深 負權負權 普賢普賢

浮言浮言 符驗符驗 侮言侮言 分限分限 不肯不肯 武功武功

布穀布穀 誣告誣告 布告布告 富國富國 無骨無骨 負債負債

不才不才 布在布在 不在不在 浮噪浮噪 扶桑扶桑 無双無双 塞塞

一竿一竿 不作不作 塞塞 壅杜壅杜 埋闕埋闕 室梗室梗 否錮否錮 瞑瞑

映映 無沙汰無沙汰 俯察俯察 蕪雜蕪雜 總藻總藻

不參不參 布算布算 俘囚俘囚 節木節木 不思議不思議 夫夫

食人夫食人夫 不日不日 不實不實 臥所臥所 不仁不仁 身身 不淨不淨

無性無性 不精不精 武將武將 不熟不熟 撫術撫術 武術武術 附附

順順 不順不順 不承不承 龜鐘龜鐘 不勝不勝 侮辱侮辱

普請普請 負信負信 不審不審 不臣不臣 訃信訃信



夫人フジン 昔、日本で女官の稱へ、支那で天子の妻の稱へ。今は和漢共に貴人の妻をいふ。

不仁フジン 情けのない。

婦人フジン 女をいふ。

武人ブジン 武人。

侮ブ 人を輕蔑する。

武神ブジン 武神の神。

臥猪フシ 猪の臥す。

粉熟フシ 粉の熟す。

粉粥フシ 粉の粥。

燻フシ 燻くす。

贅フシ 贅の贅。

襖フシ 襖の襖。

被フシ 被る。

賦フシ 賦の賦。

賦性フシ 賦性の賦性。

賦稅フシ 賦稅の賦稅。

風情フシ 風情の風情。

無勢フシ 無勢の無勢。

不精フシ 不精の不精。

浮世フシ 浮世の浮世。

負勢フシ 負勢の負勢。

浮生フシ 浮生の浮生。

御拒捍フシ 御拒捍の御拒捍。

伏籠フシ 伏籠の伏籠。

浮説フシ 浮説の浮説。

布設フシ 布設の布設。

符節フシ 符節の符節。

伏屋フシ 伏屋の伏屋。

布施フシ 布施の布施。

屋伏フシ 屋伏の屋伏。

ふ、ぶ、ぶ 之部 三音フツク……フトル

(四七五)

不徳フツク 不徳の不徳。

婦徳フツク 婦徳の婦徳。

太肝フツク 太肝の太肝。

禪フツク 禪の禪。

文殿フツク 文殿の文殿。

太織フツク 太織の太織。

符牒フツク 符牒の符牒。

不腆フツク 不腆の不腆。

太藺フツク 太藺の太藺。

符牒フツク 符牒の符牒。

布團敷座 蒲團 船手軍 船出れ 船塲船の出入り 塗入舟の中へ 浴不

也いや 無難ト 不如意思ふやうで 赴任行かぬ地へ 補任職に補して 無人

人数の少ないこと 又、不佞自稱の 富饒あつた 無念たり 布海苔海藻の一種 鹿

角茶 腐敗くさる 不妨げな 浮薄うはき 文箱ばこ 不拔しつかりした

武張武勇の様子を人に見せること 負敗負つて賣り 文人官史 不敏ぶき 不便都合又、 露

古音 吹雪花 亂吹吹く 不服めこ 亂吹吹く 含櫻はな 計聞死んだ 部分

けむ 不平不満足 浮標海中の洲又は暗礁などの 不便土地 武邊武邊に關 不

法む 不犯女と交らぬこと 不毛地面 誣罔しひる 文卷書物の 帙踏 踏

不滿不足に思 侮慢する 踏繪徳川氏の頃、銅の板に耶穌の像を踏たものを 札だ

簡筆ふでの 文屋學問をする場 府民府内の民 浮民ぶくつ 不向相應しな 犖山の

麓部門 武門武家 不揚たぬ 潤水に 夫役人民の公用に 殖兵子

武勇天下に 冬木昔は冬枯れの木を 冬着ふゆ 冬毛鳥や獸の毛に、冬に 冬菜

なう 不用いらぬ 芙蓉漢名 不用ふよ 無賴の 父老より 浮浪らう

部落民家の一群れに 刷子英語 觸言ひ 降くだ 不埒やつ 腐爛だれた 風

流うのり 振出アツ 不良の 不梁ばし 武略戦争の駆け 部類類に分けること

黒貂名 古着着ふるし 古舊宿陳 故舊佳み 古血ちあく 古手ふる

篩米と糠などを振り分ける具 震ふるふこと 古た 振物を、筆を、着 揮奮 顛痺

震地が、勢ひ、盾 篩ふるふこと 舊ふるなる 古不例 布令ふ 無禮つげ

無聊しよさいの 狂氣かき 觸手しゅしゅ 猝抵しゅてい 徇しゆん 不廉ふれん 附錄ふろく

新フツキ 風呂場フリュウバ 風呂屋フリュウヤ 腑分フツブン 物價ブツケン 富貴フツキ 服忌フツキ

佛器ブツキ 佛果ブツクワ 佛家ブツカ 復故フツコ 物故ブツコ 佛師ブツシ

拂地フツチ 文位ブンイ 文雅ブンガ 雰氣フツキ 紛議フツギ 噴火フツカ

文華ブンカ 文化ブンカ 分家ブンケ 文庫ブンコ 分詞ブンシ

分死ブンシ 分子ブンシ 文事ブンシ 勿首フツシュ 文書ブンショ 封フツ

分蔬ブンソ 札フツ 分地ブンチ 筆フツ 忿怒フツ 憤怒フツ 忿怒フツ

墳墓フツボ 分派フツバ 憤悱フツヒ 分泌フツビ 分付フツツ 分賦フツフ

分フツ 離リ わかれ 文理ブンリ 分理フツリ 鞞フツ 吹聽フツ 布衣フツ

士フツ 武ブ 士シ 回回フツフツ 封印フツイン 風韻フツイン 風槩フツイ 諷諫フツケン

景ケイ 前ゼン 風月フウゲツ 風候フウコウ 風骨フウコツ 風災フウサイ 風采フウサイ 風箏フウソウ

風濕フウシツ 風疾フウシツ 風習フウシツ 風色フウシク 風人フウジン 風聲フウセイ 風説フウセツ

風雪フウセツ 風船フウセン 風俗フウソク 風損フウソン 封袋フツバイ 風袋フウバイ

帶タイ 九ク 帳チャウ の上部ジョウブ から 風鎖フウサ 風塵フウジン 風通フツツ 封筒フツツ 風體フウタイ

なり 風潮フウチウ 風鳥フウチウ 風癡フウチ 封筒フツツ 風毒フウドク

風砲フウポウ 風貌フウボウ 風伯フウハク 風評フウヘイ 風聞フウブン 風標フウヒョウ

分フツ 離リ わかれ 文理ブンリ 分理フツリ 鞞フツ 吹聽フツ 布衣フツ

士フツ 武ブ 士シ 回回フツフツ 封印フツイン 風韻フツイン 風槩フツイ 諷諫フツケン

景ケイ 前ゼン 風月フウゲツ 風候フウコウ 風骨フウコツ 風災フウサイ 風采フウサイ 風箏フウソウ

風濕フウシツ 風疾フウシツ 風習フウシツ 風色フウシク 風人フウジン 風聲フウセイ 風説フウセツ

風雪フウセツ 風船フウセン 風俗フウソク 風損フウソン 封袋フツバイ 風袋フウバイ

帶タイ 九ク 帳チャウ の上部ジョウブ から 風鎖フウサ 風塵フウジン 風通フツツ 封筒フツツ 風體フウタイ

なり 風潮フウチウ 風鳥フウチウ 風癡フウチ 封筒フツツ 風毒フウドク

風砲フウポウ 風貌フウボウ 風伯フウハク 風評フウヘイ 風聞フウブン 風標フウヒョウ

風來フカイ 犬猫、風蘭フラン 木の幹に生へる草、風流フウリウ ふうが、風鈴フウリン 家の軒などに掛ける一種の鈴、笛吹フエフキ 魚の名、又、

深入フカイイリ 敵地へ入る、深履フカクツ ながい、不可思フカシ 議佛經の語、武頭ムカウ しろが、深除フカソ 石龍芮フカクサ

の古名、吹竹フキタケ 竹の略、吹出フキダス 水が、又、堀へ切れ、吹玉フキタマ 小兒の玩具、吹貫フキス 風の吹き、吹降フキフ

序であ、吹物フキモノ 尺八の類、拭物フキモノ 拭く物、不器用フキヨウ 無手で、吹寄フキヨ 風の吹き、不器量フキリヤウ

風の吹き、雨、吹物フキモノ 尺八の類、拭物フキモノ 拭く物、不器用フキヨウ 無手で、吹寄フキヨ 風の吹き、不器量フキリヤウ

オの無いと、又、幅員フキバ ば、馥郁フクイク 香氣、復嶺フクレイ 蟲名、服役フクエキ 役に就くこと、又、伏謁フクゲツ おめ

腹稿フクカウ 小説の、復官フクカン 役をへすこと、伏願フクガン 願ふこと、覆軍フクジン 軍の覆、副啓フクケイ 手紙、伏闕フクケツ 覆

裁サイ しばきの、服罪フクサイ おちる、伏罪フクサイ 覆巢フクサウ 敵の陣所を覆、覆藏フクザウ 腹に藏め、腹藏フクザウ 復讎フクシツ

うかたき、副將フクシヤウ 大將、服従フクジュウ たがひ、伏従フクジュウ 復職フクシヨク 舊の職に、復飾フクシヨク げん、腹心フクシン 老練

復數フクスウ 二つ以上の、福助フクスケ 頭の大きく、脊の低い人物の稱、復藉フクセキ 舊の戸藉へ、輻輳フクソウ 一箇所に寄り、副

刀タウ わき、福多味フクタミ 飯を料理したものの名、蓬起フクギ だけ、伏誅フクシツ 征伐、腹中フクチュウ 邪念、腹痛フクツウ 腹の痛

覆轍フクワ しそ、福田フクデン 佛經の語、伏匿フクニク 隠れる、復讀フクダク 書物をさ、復日フクニチ 旅立ちにい、福引フクヒキ 遊びの

復文フクブン 符號で速記したものを、福分フクブン 人、伏兵フクヘイ せ、覆沒フクボツ 船の沈、覆盆フクボソ 大雨の降、含

てある、復命フクメイ 返事を申、覆面フクメン 顔を、服役フクエキ のうち、服藥フクヤク する、服膺フクヨウ 心に止めて

服用フクヨウ する、福吉フクキチ 癩病の倒語で、脹肥フクヘイ えた、脹糞フクフン 地の肉を食、脹飾フクシヨク、服量フクリヤウ 茯

苓フク 植物の名、覆輪フクリン 金、文車フクマ 書架、復祿フクロク 祿を返上、袋子フクロ 薄い膜に包まれたま、袋戸フクロド 袋眼

鼻フク 鳥の名、福分フクブン 人を分けて遺ること、不景氣フクキキ 繁昌し、普化宗フクワシュウ 禪宗の一派、腐骨フクコツ

疽フク 骨の腐、塞フク ぼり、塞フク 手、陶フク、巫山フクサン 戯たは、相應フクオウ 約り合つて、票房フクホウ た、變

ふ、ぶ、ぶ 之部 四音フクス……フサフサ (四八一)

無作法フツツカつげ 節絲フツツカ 節織フツツカ 柴フツツカ 柴漬フツツカ 不裁フツツカ 五フツツカ

倍子粉フツツカ 富士松フツツカ 佛手柑フツツカ 不受フツツカ 不施フツツカ 伏金フツツカ

一派フツツカ 不承フツツカ 不承フツツカ 伏組フツツカ 伏勢フツツカ 伏樋フツツカ 二藍フツツカ 傳大士フツツカ

たたき 伏組フツツカ 伏勢フツツカ 伏樋フツツカ 二藍フツツカ 傳大士フツツカ

た入フツツカ 葡萄酒フツツカ 蓋置フツツカ 塞フツツカ 札差フツツカ 補陀フツツカ

重フツツカ 復フツツカ 二度フツツカ 二形フツツカ 二文字フツツカ 蓋物フツツカ 補陀フツツカ

落フツツカ 藤浪フツツカ 藤豆フツツカ 不都合フツツカ 衝突フツツカ 文机フツツカ 憤フツツカ

ほるフツツカ 拂曉フツツカ 佛像フツツカ 佛道フツツカ 佛堂フツツカ 佛壇フツツカ 不束フツツカ

佛名フツツカ 佛門フツツカ 佛力フツツカ 物論フツツカ 筆柿フツツカ 筆掛フツツカ

筆立フツツカ 筆塚フツツカ 筆柄フツツカ 筆結フツツカ 太織フツツカ 絶フツツカ

ふりフツツカ 太絹フツツカ 懷山フツツカ 不届フツツカ 太占フツツカ 太前フツツカ 太麥フツツカ 太物フツツカ

ものフツツカ 太股フツツカ 腿フツツカ 船脚フツツカ 船歌フツツカ 船醉フツツカ

船長フツツカ 船方フツツカ 船藏フツツカ 船底フツツカ 船棚フツツカ

船靈フツツカ 船着フツツカ 船乘フツツカ 船橋フツツカ 船端フツツカ 舷フツツカ

白微フツツカ 舟人フツツカ 船蟲フツツカ 船宿フツツカ 麩焼フツツカ 文挾フツツカ

布穀フツツカ 鳥フツツカ 含フツツカ 踏石フツツカ 踏臼フツツカ 踏切フツツカ 踏締フツツカ

むフツツカ 踏臺フツツカ 踏段フツツカ 踏繼フツツカ 文月フツツカ 踏付フツツカ 文殿フツツカ

ふ、ぶ、ぶ、之部 四音ハフサハフ……フミドハ

(四八三)

踏拔 釘又は刺など足に傷つける 文箱 こぶ 冬枯 頃 冬物 冬着る物 玻璃瓶 硝子瓶 硝子

場 白金 英語、は 法貨 銀貨の名 鞦韆 運動の機 振合 振出 振出 大聲をあげる 振賣 はて

振假名 振り仮名 振切 なす 降類 雨などの多 振棄 子を 振袖 衣服の拵 振出 雙六の

振出 為替 振付 手踊りなどの手振りなつ 振延 袖 振向 をうしろ 振分 三人 振分 一

葉鐵 鐵の板 古鐵 用ひるし 舊里 故郷 古里 ふる里 風呂敷 ふるし 舊年 去 佳

雌雄 雌雄 震震 わな 古本 用ひるし 振舞 おこなひ 振舞 おこなふ 觸書 ふれの

觸下 風呂敷 風呂敷 物を包むための 風呂吹 大根の料理 佛閣 神社 佛教 ぶつ 佛工

佛師 死人を葬る 佛葬 死人を葬る 物騒 騒でな 佛參 てらま 物産 ぶつ 佛餉 佛に飯を

物色 もの 沸湯 湯にえ立つた 拂底 物のぞし 沸騰 わきあがる 物品 しるもの

佛法 佛の教 雰圍氣 空氣 紛紜 れつ 文運 文運 文學 ガク 脗合 あふこ

文久 文久 分境 わか 分疆 進む 踏切 進む 分外 相當をは 文官 武官 文藝

文學 文學 奮激 心を奮ひ 文教 學問上 分業 手分けをして 分見 山野などを 分間

分限 り 分國 分 粉骨 粉 踏込 押し入 踏籠 野袴の褌の縁 文才 文學上

分際 かぎり 分散 ちりちりばら 紛失 見えなく 文集 文章を集 文章 詩歌 文

飾り 飾り 分蝕 日蝕又は月蝕の昔 文身 ほり 文人 文雅な事 噴水 あけ 分數 數學

紛擾 もつれ 分析 化學 奮戰 必死になつ 憤然 怒つた 文撰 活版所 文錢 寛永錢

踏反 あふ 文臺 机のこ 分擔 わける 分段 物事の 文壇 老將 文鎮 書物

紙などの堅 しにする具 文通 手紙の 文體 文章の 文鳥 小鳥 墳典 昔の 文典 文法を説



藤袴フヂカマ 宿根草の名 一日醉フツカエヒ 不束フツカヒ 佛狼機フツウリキ 大砲の古名 物理学フツリガク 科学の筆フデ

洗濯アブラヒ 筆に付いた墨を洗ふ器 不調法フツウホフ 行かぬかめと又、筆頭フデガシ 筆頭フデガシ 筆頭フデガシ 筆頭フデガシ 筆頭フデガシ

不動産フドウサン 土地、家屋などの稱へ 懷手フクロコ 見えて居る 船遊フナユ 船で遊山を 船軍フナイクサ 水上の 船卸フナオロシ 舟を始めて居る

船繫フナガキ 船に立てる 船標フナシラシ 旗の稱へ 船催フナサヒ 船出を催 船屋形フナヤカガタ 船の形 船病フナヤヒ 船に病つて居る

船遊山フナユサン 遊ぶ 踏合フミアヒ ぶれ 履落フミオチ 詩の起句に用 文机フミツク 文机フミツク 踏付フミツク 踏躑フミツク

草を、文挾フミササミ 文挾フミササミ 書始フミシメ 書始フミシメ 冬籠フユモリ 冬籠フユモリ 振返フリカヘ 振返フリカヘ 降瀨フリンギ

雨の、振鼓フリツツ 振鼓フリツツ 振延フリヘ 振延フリヘ 古臭フルクシ 古臭フルクシ 古道具フルモノ 古道具フルモノ 震付フルビツク 震付フルビツク 觸フレ

頭ガシラ へる後 觸流フレナガシ 觸流フレナガシ 佛桑花フツサワナ 佛桑花フツサワナ 佛生會フツシヤウ 佛生會フツシヤウ 佛掌薯フツシヤウ 佛掌薯フツシヤウ 佛フツ

手柑テカン ぶしゆかん 打違フツカヒ 打違フツカヒ 豊後梅フツメ 豊後梅フツメ 振廻フツマエ 振廻フツマエ 分明フツメイ 分明フツメイ

文彌節ブンニヤフ 元祿頃から始つた俗謡の一種 輔祭フイゴ 陰曆十一月八日の銀治屋の祭り 風帆船フウヘンセン 風帆船フウヘンセン 覆藏無フクザルナシ 覆藏無フクザルナシ

心の底を打ち明すこと 脹雀フラスズミ 物紋所或は彫り物、染め物の模様とするもの 茯苓草フクリョウソウ 茯苓草フクリョウソウ 袋叩フクロウキ 袋叩フクロウキ 袋フクロ

戸棚トナリ だる 袋鼠フクロネズミ 袋鼠フクロネズミ 蜀椒フツハシ 蜀椒フツハシ 節榑立フツクレダツ 節榑立フツクレダツ 伏編笠フセアミガサ 伏編笠フセアミガサ

編笠を深く被るのをいふ 葡萄鼠フムシ 直色に赤の掛 兩フタ 兩フタ 耦フタ 耦フタ 二葉葵フタハアザミ 二葉葵フタハアザミ 二重險フタヘマチ 二重險フタヘマチ

二人静フタリシヅカ きつれ 不斷櫻フタガンザクラ 不斷櫻フタガンザクラ 藤澤菊フヂノサキ 藤澤菊フヂノサキ 筆防風フデサマ 筆防風フデサマ 普天之下フツテンノモト 普天之下フツテンノモト

たがし 懷紙フクロガミ 懷紙フクロガミ 岐神フキノカミ 岐神フキノカミ 圖書寮フミシヤ 圖書寮フミシヤ 振分見フリサキミ 振分見フリサキミ 飄石フワシタ 飄石フワシタ

振分髪フリワケガミ 男女共に結ぶ、小兒の時の髪の名 佛甲草フツカフサ 佛甲草フツカフサ 打切飴フツキリアメ 打切飴フツキリアメ 不承面フツチヨロヅラ 不承面フツチヨロヅラ

愛想の無い、ほつき、不承知フツチヨロシ 不承知フツチヨロシ 沸騰酸フツトウサン 沸騰酸フツトウサン 佛法僧フツポフソウ 佛法僧フツポフソウ 富岳之安フツタケノヤスキ 富岳之安フツタケノヤスキ

文久ブンキウ 文久三年に 書司フミツカサ 書司フミツカサ 風藤葛フウトウカヅラ 風藤葛フウトウカヅラ 富岳之安フツタケノヤスキ 富岳之安フツタケノヤスキ



ふ、ぶ、ぶ、之部 七、八音フキツクドウシ…… (四九〇)

不規則動詞 覆面頭巾 富國強兵 臥待月

十九日の夜 藤倉草履 普天率土 打裂羽織 振振毬杖

勿頸之交 腹中有刀 粉骨碎身 奮進勦絶

邊はた、舳へき 屈戸 綜 綜 歴 重 方

へ、へ、へ、之部

邊はた、舳へき 屈戸 綜 綜 歴 重 方

西後、邊海、方 部 兵 弊 屏

米、人、可、行、く 俵、表、豹、秒、廟、可

宜儀當須合容減 厭 臍 卷子 嘔吐 反吐 經粉

無いと 邊 端 別 別 嘔吐 反吐 經粉

桃色、紅、小町、藤脂 蛇、名、部、屋、曲、房、篋

辨、縁、變、返、遍、偏、便、辨、便、威

陛下、屏架、屏氣、兵器、兵機

平氣、閉居、弊居、屏居、兵具、平臥

へ、へ、へ、之部 二、三音ヘナ……ヘイカワ (四九一)

平家 平家物語のいふ謂 閉戸 閉戸 病故 病故 屏語 屏語 兵士 兵士

死平士 死平士 平時 平時 瓶子 瓶子 兵事 兵事 弊事 弊事 蔽遮 蔽遮

并取 并取 米壽 米壽 兵書 兵書 聘師 聘師 平素 平素 平地 平地 平治 平治

胼胝 胼胝 兵馬 兵馬 駢比 駢比 兵備 兵備 平癒 平癒 弊廬 弊廬

平話 平話 平和 平和 廟宇 廟宇 袿具 袿具 表具 表具

表紙 表紙 廟祠 廟祠 藐視 藐視 苗緒 苗緒 瘰癧 瘰癧 豹駝 豹駝

豹尾 豹尾 表裏 表裏 剝削 剝削 可約 可約 僻居 僻居 僻事 僻事

避暑 避暑 壁書 壁書 僻地 僻地 減込 減込 陷 陷

舳先 舳先 別當 別當 障阻 障阻 間屏 間屏 隔 隔 絲瓜 絲瓜

別儀 別儀 蔑如 蔑如 竈 竈 別火 別火 別離 別離 折 折 邊波 邊波

隔 隔 戸主 戸主 陰核 陰核 戸人 戸人 戸籍 戸籍 餓 餓

別家 別家 別戸 別戸 番瀝青 番瀝青 別火 別火 別紙 別紙 別墅 別墅

別手 別手 別派 別派 返歌 返歌 番瀝青 番瀝青 便 便

變化 變化 偏固 偏固 辨護 辨護 片時 片時 偏師 偏師

變死 變死 返辭 返辭 返事 返事 辨士 辨士 辨事 辨事 編 編

辨者 辨者 返書 返書 便所 便所 變色 變色 辨用 辨用

便地 便地 邊土 邊土 偏跛 偏跛 偏頗 偏頗 邊鄙 邊鄙

片 片 便地 便地 邊土 邊土 偏跛 偏跛 偏頗 偏頗 邊鄙 邊鄙

便秘 便の通下も無いこと 大便 便利 都合が好い 便路 みち 歴上 なりあ 平安 あん

弊邑 蔽隠 兵員 兵隊の人数 炳耀 ひかり 兵役 兵隊になつて使はれること 平穩 あん

弊害 并 平衡 あひ 兵革 はもの 兵學 兵法の學問 兵甲 よるひ 兵

艦 かん 平均 ならし 親雲上 琉球官の名。親方の次。里之子の上の位 萍寓 あいまい 駢脅 あいまい 兵權

兵馬を統べる權力 平絹 あやの無い絹布の一種 閉口 負けて相手に服従すること 弊國 へいこく 迸散 ちる 平日 つねづね

弊習 ふう 蔽障 ふさ 平常 ぜい 陪從 地下の樂人の稱 平出 文の中に敬ふべき字のある時、其字を次ぎの 兵

行の始めから書き出すこと 迸出 はしり 兵食 ひやう 兵刃 なげ 平靜 なほり 屏斥 しりぞけ

勢 いきほひ 平生 つ 聘召 か 平昔 つね 萍跡 あちこち 屏斥 しりぞけ

米雪 米の異名 兵燹 いくさ 萍踪 あちこち 閉塞 とどろ 幣束 い 米粟 あはせ

兵卒 つは 兵隊 弊宅 自分のすまひ 萍託 あちこち 平坦 土地 兵端 いくさの 平

日 寅の時即ち午前四時即ち曉七つ時 餅飲 一種の食 平定 事の平らかにさだまること 平鎮 平らかに治る 平定 やう

閉糴 こめ 平頭 頭をな 駢頭 并吞 米納 租税を米で納めること 平人 なみの

病憊 やみほろ 弊陪 自然にたふ 平方 ま 幣帛 ねき 兵法 軍陣一切の法則 弊

藩 はん 平斑 は 弊風 わるいな 屏風 びやうぶ 平分 不同なく分ける 平平 凡 平凡

有るに 屏幔 ひ 平民 夜明け 閉門 徳川氏の中の一つ 兵厄 い 平禮

をりえほ 兵亂 さわぎ 兵律 軍中の 米粒 つぶ 兵力 ちから 米廩 ぐら 聘禮 へいらい 苗裔

をん 剽劫 はき 標幹 か 剽輕 やつ 標氣 は 表掲 あ 標戲 あ

標氣 表顯 表装 同 表札 ふだ 廟算 政府の評定 剽襲 あ 表章 あ



返簡へんかん 手紙の  
篇簡へんかん 篇簡は  
編急へんきゅう 編急きゅうはや  
下急げきゅう 邊境へんきやうの  
邊疆へんきやう 勉強べんきやう格を出  
返へん  
却きやく 借りた物を  
變化へんげはげ  
偏竊へんせつ 偏竊せつはち  
遍回へんわい 變換へんげん  
變換へんげん 辨官べんくわん 邊警へんけいの用心  
偏險へんけん 辨險べんけん 辨口べんくわう 返濟へんさい 返濟さい多く金など  
辨才べんさい 編纂へんざん 扁舟へんしゅう  
編輯へんてい 一部に書を  
偏執へんしつ 偏執しつはたいぢ  
返上へんじやう 位階いがい 辨償べんじやう 辨償じやう損害金を  
泛稱はんじやう 泛稱じやうてひろく指し  
變色へんじやく 變色じやくはへて、色の  
變心へんしん 變心しんはこころ  
偏人へんじん 偏人じん心の片寄  
邊陲へんし 邊陲しはたの  
偏陬へんそ 偏陬そはな  
同 偏陬へんそ 偏小へんせう 辨說べんせつ 辨說せつするこころ  
返戰へんせん 變遷へんせん 世の  
辨當べんたう  
行廚ぎやうぢゆ 便道べんぢゆう 便道ぢゆうみち  
貶謫へんてつ 返答へんたう 返答たうへん  
偏祖へんそ 偏祖そはたはだ  
篇秩へんてつ 篇秩てつは  
貶秩へんてつ 貶秩てつはちを  
偏へん  
提てい 貶黜へんてつ 偏重へんじゆう 偏重じゆうはちを  
偏突へんてつ 偏突てつはちを  
偏聽へんてい 偏聽ていはちを  
偏的へんてき 偏的てきはちを  
辨才べんさい 便殿べんてん 便殿てんはちを  
篇讀へんたく 篇讀たくはちを  
便毒べんどく 便毒どくはちを  
片腦へんノウ 片腦ノウはちを  
反腦へんノウ 反腦ノウはちを  
返納へんノウ 返納ノウはちを

邊尼へんに 邊尼にの單數  
編入へんにゅう 辨俊べんしゆん 返杯へんぱい 返杯ぱいはたはたに返す  
邊防へんぱう 邊防ぱうはちを  
返報へんぱう 便房べんぱう  
扁柏へんぱく 扁柏ぱくはちを  
辨駁べんぱく 辨駁ぱくはちを  
偏物へんぶつ 偏物ぶつはちを  
返壁へんぺき 返壁ぺきはちを  
便辟べんぺき 便辟ぺきはちを  
辨別べんべつ 翩翩へんぺん 片片ぺんぺん 翩翩ぺんはちを  
偏盲へんまう 偏盲まうはちを  
便面べんめん 便面めんはちを  
偏目へんめく 偏門へんもん 便門べんもん 便門もんはちを  
眇味めうみ 眇味みはちを  
偏累へんるい 偏累るいはちを  
返へん  
禮勉れいめん 禮勉めんはちを  
遍歷へんれき 遍歷れきはちを  
平家蟹へいけがが 屏中門へいぢゆうもん 屏中門もんはちを  
可か  
漆しつ 漆しつはちを  
紅雀へんせつ 紅雀せつはちを  
紅林へんりん 紅林りんはちを  
蛇莓へんばい 蛇莓ばいはちを  
蛇遣へんてん 蛇遣てんはちを  
放屁蟲へんぺいぢゆう 放屁蟲ぢゆうはちを  
可か  
氣鬘けいざう 謙けん 波斯草へんぱし 翩翩へんぺん 便便べんべん 便便べんはちを  
紅差へんさ 紅差さはちを  
紅付へんぷ 紅付ぷはちを  
嗶吱へんし 嗶吱しはちを  
辨慶草べんけい 辨慶草せうはちを  
辨慶べんけい 辨慶けいはちを  
辨才天べんさいてん 辨才天さいはちを  
辨財天べんさいてん 辨財天さいはちを

編年體（ヘンネンタイ）歴史を編輯する一種の仕方



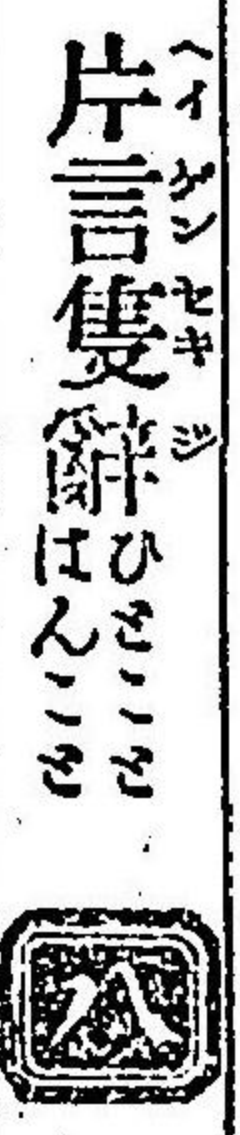
平原曠野（ヘイゲンクウヤ）のほら

鮮答（センタ）印度地方の歌の名

平波倒浸（ヘイハダウジン）月

兵備充實（ヘイビウジュウジツ）充分であること

關地殖民（カンチシヨミン）片言隻辭（ヘンゴンセキジ）はんこ



平原督郵（ヘイゲンツクイウ）田舎酒の下等なもの

剽悍猾賊（ヒョウカンクワツク）わるい

は、は、は、之部



帆（ファン）補（ホ）すけ 穂（ホ）穂の、畝（ウラ）畝別の稱、火（カ）火のほ

歩（ホ）歩あゆみ、百（ヒャク）百八（ハチ）、歩（ホ）歩つ

本意（ホンイ）ほんい、布衣（フイ）の、補遺（ホイ）著書などへ

鳳（ホウ）鳳ほうわう、封（ホウ）封大名の、俸（ホウ）俸

表（ヒョウ）表蒲葵（ヒョウボウキ）うら

岸險（キョウケン）岸險

鵬支那で想像の鳥の名、棒（ボウ）棒（ボウ）棍（クワン）に、張面（カウメン）外（カウ）外（カウ）て、よそ

他（カ）他カ、表（ヒョウ）表蒲葵（ヒョウボウキ）うら

反故（カウコ）反故（カウコ）祝（カウ）祝（カウ）ぶく、僕（ボク）僕べし

僕（ボク）僕べし、木（キ）木

簿記（ボキ）簿記、商用（ショウユウ）簿記、商用

母儀（ボウイ）母儀（ボウイ）は、惚（ボク）惚（ボク）ほけ

反故（カウコ）反故（カウコ）祝（カウ）祝（カウ）ぶく、僕（ボク）僕べし

僕（ボク）僕べし、木（キ）木

僕（ボク）僕べし

本家（ホンカ）本家（ホンカ）ささ

戈鋒（カウ）戈鋒（カウ）予（ヨ）予（ヨ）の武器

反故（カウコ）反故（カウコ）保（ホ）保（ホ）護（ゴ）護（ゴ）こぼ

補佐（ホサ）補佐（ホサ）らみ

星（ホシ）星（ホシ）の

一兜（イツブ）一兜（イツブ）、思（シ）思（シ）ふ

欲行（ヨクコウ）欲行（ヨクコウ）かまし、舖舍（ポショ）舖舍（ポショ）ばん

補助（ボホ）補助（ボホ）だつ

乾干（ケンケン）乾干（ケンケン）焔（エン）焔（エン）焔（エン）焔（エン）

焔焔（エンエン）焔焔（エンエン）焔焔（エンエン）焔焔（エンエン）

焔焔（エンエン）焔焔（エンエン）焔焔（エンエン）焔焔（エンエン）

臍（シ）臍（シ）へそ、へた、ほそ、な、嘔（ウ）嘔（ウ）む、あな

楮（コ）楮（コ）木（キ）の切

最手（サイテ）最手（サイテ）大（ダイ）大（ダイ）關（カン）關（カン）の

陰（イン）陰（イン）女子（コノメ）女子（コノメ）の

塊（クワイ）塊（クワイ）莖（キョウ）莖（キョウ）草（ソウ）草（ソウ）の

程（チョウ）程（チョウ）此（コノ）此（コノ）の

路（ロ）路（ロ）の、程（チョウ）程（チョウ）い、かり、い、よ

益（エキ）益（エキ）うら、ぼん

骨（ホネ）骨（ホネ）惜（シヨク）惜（シヨク）む、を、折（オミ）折（オミ）る

法（ホフ）法（ホフ）の、り、し、か、た、お、き

捕夫（ポフ）捕夫（ポフ）

遺負（ユイフ）遺負（ユイフ）おひき

朴（ホク）朴（ホク）木（キ）の、名

頰（ケツ）頰（ケツ）頰（ケツ）頰（ケツ）

略（リョク）略（リョク）お、ほ、ち、た

粗（ソ）粗（ソ）躡（ニョ）躡（ニョ）薄（ハク）薄（ハク）盡（ジン）盡（ジン）約（ヤク）約（ヤク）

譽（ホメ）譽（ホメ）る

褒美（ホウビ）褒美（ホウビ）頌（ソウ）頌（ソウ）賞（ショウ）賞（ショウ）嘉（カ）嘉（カ）稱（ショウ）稱（ショウ）贊（サン）贊（サン）

火屋（カエ）火屋（カエ）らんぶの、又、香爐（カウロ）香爐（カウロ）などの、蓋（カシ）蓋（カシ）

寄生（キヤウジヤウ）寄生（キヤウジヤウ）りき

保夜（ホウヤ）保夜（ホウヤ）動物

老海鼠（ラウカイソ）老海鼠（ラウカイソ）穂屋（ホウヤ）穂屋（ホウヤ）秘（ヒ）秘（ヒ）のある、源（ゲン）源（ゲン）で

吠（ヘイ）吠（ヘイ）犬（ケン）犬（ケン）、咆（ホウ）咆（ホウ）虎（コ）虎（コ）、吼（コウ）吼（コウ）獅子（シ）獅子（シ）

洞（ドウ）洞（ドウ）あな

法螺（ホフ）法螺（ホフ）吹（フク）吹（フク）く、緇魚（シヤウイ）緇魚（シヤウイ）の、名、い、な

彫（ホウ）彫（ホウ）此（コノ）此（コノ）列（レツ）列（レツ）は、堀（コ）堀（コ）壕（コウ）壕（コウ）塹（テン）塹（テン）捕虜（ポロ）捕虜（ポロ）ら、め、こ

恍（ホウ）恍（ホウ）

老（ラウ）老（ラウ）に、惚（ボク）惚（ボク）欲（ヨク）欲（ヨク）ほし

鑄（ショ）鑄（ショ）印（イン）印（イン）形（ケイ）形（ケイ）を、彫（ホウ）彫（ホウ）刻（コク）刻（コク）琢（トク）琢（トク）堀（コ）堀（コ）土（ツ）土（ツ）を

斷（タン）斷（タン）字（ジ）字（ジ）を、鑿（ソク）鑿（ソク）木（キ）木（キ）な、こ、に

穿（ソク）穿（ソク）







凡慮ホソリヨ考凡の  
**四** 朋友ホウイだちも 封城ホウキほうき 蜂腰ホウヤウれんを 縫掖ホウエキのきぬのうへ  
 用ホウのた物 貿易ホウイ(交易) 表延ホウエンひるが 鳳音ホウオン 封界ホウカイほうき 幫間ホウカンたいこ 封疆ホウキヤウ  
 諸侯の領 封境ホウキヤウ 豊凶ホウキヨウ不作ホウサツ 奉還ホウケン位階 奉迎ホウエイ 謀計ホウケイ 萌蘖ホウダクびこばえ 鳳闕ホウケツ 禁  
 稱へ 封建ホウケン 時代 奉獻ホウケン 豊儉ホウケンほうきよ 封侯ホウコウ名 奉公ホウコウ 謀攻ホウコウ 卷甫ホウフ  
 豊作ホウサツ 謀殺ホウサツ 法律 鳳城ホウシヤウ 豊穰ホウシヤウ 豊熟ホウジュクほうき 矛盾ホウモン本音、む  
 奉職ホウシヤク 幫襯ホウケン 鋒刃ホウジンの 烽燧ホウスイの 鳳詔ホウセウのり 奉詔ホウセウ 豊饒ホウゼウ 俸錢ホウゼン  
 扶持 奉戴ホウダイ 綳帶ホウタイめん 封内ホウナイ 封套ホウタイのふくろ 豊澤ホウタク 奉答ホウダフへん 棒  
 鱈鱈ホウの肉を乾し 牡丹ホウタンの延 封秩ホウシヤクりやうぶ 奉敕ホウチク 奉呈ホウテイ 捧呈ホウテイ 捧呈ホウテイ 上 萌兆ホウテウ  
 しき 鳳巔ホウテン或水鳥の頂骨で 捧讀ホウダク讀むこき 奉納ホウナフ神佛へ献上 豊年ホウネン豊作 朋輩ホウバイ

鋒芒ホウマウ刀のき 謀判ホウパンはんせ 棒火ホウカ箭の一種 捧腹ホウフク甚しく笑ふこ 奉復ホウフクへん 子子ホウフ  
 蟲の名。ぼう 南瓜ホウナかぼ 奉弊ホウヘイ神に弊を 俸米ホウベイ米扶持 莽莽ホウマウ草がへる 奉命ホウメイ 捧物ホウモノ  
 ささげ 奉養ホウヤウ親に仕 棒讀ホウダク漢文を返り點に據 蓬萊ホウライ神山 棒蘭ホウラン寄生の 謀略ホウリヤクはかり  
 鳳輦ホウケン 崩漏ホウロウ病名 俸祿ホウロク 鳳凰ホウワウ支那で想像 放下ホウカ僧はう 朗豁ホウカク 祝詞ホウジ 咄ホウ  
 出はきだ 沐恩ホクオン恩を被 木彊ホクキヤウつご 北極ホクキョク想像で地球に軸を作つ 北隅ホクコク北の 木偶ホクブ  
 にしき 木劔ホクケンたう 北辰ホクシン北極星 北郵ホクユウ北の 卜筮ホクシうら 僕邀ホクヤウたため 墨臺ホクダイ墨を  
 て具 北堂ホクダウ他人の母 木刀ホクダウちきだ 牧畜ボクシヤク 樸直ボクジキてつ 北朝ホクテウ 北狄ホクテキ北の 僕僮ボクドウべし  
 牧童ボクドウかひし 木訥ボクダクぶこつて口を 牧白ボクハクく 牧馬ボクバ夫ごま 撲滿ボクマンいれに 牧民ボクミン 撲滅ボクメツ  
 つぶさ 北面ボクメン武士 朴養ボクヤウ飾りの無 僕隸ボクレイべし 法華ホフケ經佛經 鋒先ホウセン議論 鋒鈍ホウドン

根門の兩方にある木 **弄槍** 散樂の名 **可誇** 統<sup>ホコロビ</sup>れるが切 **統** **星合** <sup>ホコロア</sup>セツ夕の時に牽牛と織女の名 **星石** <sup>ホコロイ</sup>くそ **星鹿毛** <sup>ホコロカ</sup>馬の毛の色 **星屎** <sup>ホコロシ</sup>いし **穿星五位** <sup>ホコロシ</sup>鳥の名 **乾海苔** <sup>ホコロシ</sup> **干見世** <sup>ホコロシ</sup>路の旁へ席などを敷いて商ひをする人の稱へ **干物** <sup>ホコロシ</sup>燐<sup>ホコロシ</sup>元素の一種 **細纒** <sup>ホコロシ</sup>細帯<sup>ホコロシ</sup>下着などに用ゐる幅の狭い帯 **燐** <sup>ホコロシ</sup>ほくそ **半夏** <sup>ホコロシ</sup>草の名 **細太刀** <sup>ホコロシ</sup> **細殿** <sup>ホコロシ</sup> **臍緒** <sup>ホコロシ</sup>へそ **細引** <sup>ホコロシ</sup>繩の稱へた **細腸** <sup>ホコロシ</sup>やう **菩提子** <sup>ホコロシ</sup>菩提樹の實 **菩提樹** <sup>ホコロシ</sup>天竺の大木の名 **菩提所** <sup>ホコロシ</sup>でら **菩提樹** <sup>ホコロシ</sup>ほだい **保多** <sup>ホコロシ</sup>綿織りの一種 **攪** <sup>ホコロシ</sup>まきま **穗俵** <sup>ホコロシ</sup>海藻の一種 **發願** <sup>ホコロシ</sup>神佛へ願を發すること **發言** <sup>ホコロシ</sup>言ひ始め **勃然** <sup>ホコロシ</sup>こりたつ **沒** <sup>ホコロシ</sup>種の一 **攪** <sup>ホコロシ</sup>まきま **穗俵** <sup>ホコロシ</sup>海藻の一種 **發願** <sup>ホコロシ</sup>神佛へ願を發すること **發言** <sup>ホコロシ</sup>言ひ始め **勃然** <sup>ホコロシ</sup>こりたつ **沒** <sup>ホコロシ</sup>田 **沒入** <sup>ホコロシ</sup>なぐれ **發熱** <sup>ホコロシ</sup>病氣のために熱の出ること **沒落** <sup>ホコロシ</sup>城などの **棒手** <sup>ホコロシ</sup>振品物を握り歩いて外を **施** <sup>ホコロシ</sup>播 **颯** <sup>ホコロシ</sup>播行き **延** <sup>ホコロシ</sup>百部草の名 **殆** <sup>ホコロシ</sup>すんでの **幾** <sup>ホコロシ</sup>丁 <sup>ホコロシ</sup>丁 <sup>ホコロシ</sup>で木を伐る **熱** <sup>ホコロシ</sup>熱火の熱 **熱** <sup>ホコロシ</sup>熱 **殆** <sup>ホコロシ</sup>殆 <sup>ホコロシ</sup>程 <sup>ホコロシ</sup>村 <sup>ホコロシ</sup>名 **班** <sup>ホコロシ</sup>班 <sup>ホコロシ</sup>ら <sup>ホコロシ</sup>に **骨折** <sup>ホコロシ</sup>骨折

**勤勞** <sup>ホコロシ</sup>精を出して **骨折** <sup>ホコロシ</sup>骨折 **骨組** <sup>ホコロシ</sup>骨格 **骨格** <sup>ホコロシ</sup>骨格 **骨無** <sup>ホコロシ</sup>骨無 **仄** <sup>ホコロシ</sup>仄 <sup>ホコロシ</sup>かすかに **側** <sup>ホコロシ</sup>側 **彷彿** <sup>ホコロシ</sup>彷彿 **微明** <sup>ホコロシ</sup>微明 **髣髴** <sup>ホコロシ</sup>髣髴 **帆柱** <sup>ホコロシ</sup>帆柱 **法印** <sup>ホコロシ</sup>法印 **法外** <sup>ホコロシ</sup>法外 **法眼** <sup>ホコロシ</sup>法眼 **法式** <sup>ホコロシ</sup>法式 **法談** <sup>ホコロシ</sup>法談 **法名** <sup>ホコロシ</sup>法名 **法樂** <sup>ホコロシ</sup>法樂 **法類** <sup>ホコロシ</sup>法類 **法王** <sup>ホコロシ</sup>法王 **法皇** <sup>ホコロシ</sup>法皇 **頰當** <sup>ホコロシ</sup>頰當 **微笑** <sup>ホコロシ</sup>微笑 **忍笑** <sup>ホコロシ</sup>忍笑 **頰白** <sup>ホコロシ</sup>頰白 **頰杖** <sup>ホコロシ</sup>頰杖 **酸漿** <sup>ホコロシ</sup>酸漿 **鳳蝶** <sup>ホコロシ</sup>鳳蝶 **頰張** <sup>ホコロシ</sup>頰張 **頰髭** <sup>ホコロシ</sup>頰髭 **頰** <sup>ホコロシ</sup>頰 **紅** <sup>ホコロシ</sup>紅 **頰** <sup>ホコロシ</sup>頰 **頰骨** <sup>ホコロシ</sup>頰骨 **帆木** <sup>ホコロシ</sup>帆木 **綿帆** <sup>ホコロシ</sup>綿帆 **刻上** <sup>ホコロシ</sup>刻上 **堀井戸** <sup>ホコロシ</sup>堀井戸 **刻込** <sup>ホコロシ</sup>刻込 **堀留** <sup>ホコロシ</sup>堀留 **堀抜** <sup>ホコロシ</sup>堀抜 **堀抜** <sup>ホコロシ</sup>堀抜 **刻物** <sup>ホコロシ</sup>刻物 **微醉** <sup>ホコロシ</sup>微醉 **母衣** <sup>ホコロシ</sup>母衣 **蚊屋** <sup>ホコロシ</sup>蚊屋 **法橋** <sup>ホコロシ</sup>法橋 **亡** <sup>ホコロシ</sup>亡 **滅** <sup>ホコロシ</sup>滅 **微醉** <sup>ホコロシ</sup>微醉 **散** <sup>ホコロシ</sup>散 **木履** <sup>ホコロシ</sup>木履 **法橋** <sup>ホコロシ</sup>法橋 **黃絹** <sup>ホコロシ</sup>黃絹 **勃興** <sup>ホコロシ</sup>勃興 **沒收** <sup>ホコロシ</sup>沒收 **發心** <sup>ホコロシ</sup>發心 **發足** <sup>ホコロシ</sup>發足

法體 <small>ホツタイ</small> 僧 <small>ソウ</small> なつて佛法の體裁 <small>タイサイ</small> になること	堀建 <small>ホツケン</small> 礎 <small>ソコ</small> を用ゐず、根を地に埋めて柱を建てること	發端 <small>ハツタン</small> はト	發程 <small>ハツテイ</small> たち	法燈 <small>ホツトウ</small> 佛の燈
學 <small>ガク</small> に長 <small>チカ</small> つた人の稱 <small>ナリ</small> へ	惇德 <small>チュンタク</small> 翻案 <small>フアン</small> 任組 <small>ニキ</small> みを代へること	本院 <small>ホンイン</small> 本營 <small>ホンエイ</small> ちん	本懷 <small>ホンクワイ</small> 本意 <small>ホンイ</small> 本貫 <small>ホンカン</small> 本貫 <small>ホンカン</small> 本貫 <small>ホンカン</small>	本貫 <small>ホンカン</small> 本貫 <small>ホンカン</small> 本貫 <small>ホンカン</small>
本官 <small>ホンカン</small> 免 <small>メ</small> す	本月 <small>ホンゲツ</small> つき	本業 <small>ホンゲツ</small> つけ	本源 <small>ホンゲン</small> おほ	翻刻 <small>フアンコク</small> 本石 <small>ホンシヨク</small> 仙臺 <small>センダイ</small> 米 <small>メ</small>
本官 <small>ホンカン</small> 免 <small>メ</small> す	本妻 <small>ホンサイ</small> 正 <small>セイ</small> し	梵妻 <small>フンサイ</small> 僧 <small>ソウ</small> の嫡 <small>トク</small> に持	益裁 <small>エキサイ</small> はち	本草 <small>ホンソウ</small> 支那 <small>シナ</small> の古 <small>コ</small> い
國 <small>クニ</small> やう	本式 <small>ホンシキ</small> 行 <small>ユク</small> 略 <small>リョク</small> せず	本式 <small>ホンシキ</small> 行 <small>ユク</small> 略 <small>リョク</small> せず	本日 <small>ホンニツ</small> 本性 <small>ホンシヤウ</small> しや	本情 <small>ホンシヤウ</small> しん
寺 <small>テ</small> つた	梵讚 <small>フンサン</small> 佛經 <small>ブツキョウ</small> の誦 <small>ソウ</small>	本式 <small>ホンシキ</small> 行 <small>ユク</small> 略 <small>リョク</small> せず	本情 <small>ホンシヤウ</small> しん	梵鐘 <small>フンショウ</small> ら
の、	本色 <small>ホンシキ</small> まへ	本職 <small>ホンシキ</small> げん	本姓 <small>ホンシヤウ</small> めう	梵燒 <small>フンセウ</small> やける
梵刹 <small>フンセツ</small> ら	本膳 <small>ホンゼン</small> 第一番 <small>ダイイチバン</small> に正面 <small>シヤウメン</small> に	奔走 <small>ホンソウ</small> はせまはり	梵嫂 <small>フンソウ</small> だいに	凡俗 <small>フンソク</small> 俗
夫 <small>ツレ</small> 本尊 <small>ホンソン</small> 寺 <small>テ</small> で主 <small>ヌシ</small> として崇 <small>ホトメ</small> める佛像 <small>ブツゾウ</small> の稱 <small>ナリ</small> へ	本當 <small>ホンダウ</small> あること	本道 <small>ホンダウ</small> 正 <small>セイ</small> し	本堂 <small>ホンダウ</small> 寺 <small>テ</small> 院 <small>イン</small> の内 <small>ウチ</small> で主 <small>ヌシ</small> とする佛堂 <small>ブツドウ</small> の稱 <small>ナリ</small> へ	本道 <small>ホンダウ</small> 醫 <small>イ</small> 術 <small>ジュツ</small>
の語 <small>ゴ</small> の内 <small>ウチ</small> 科 <small>カ</small>	本陣 <small>ホンジン</small> 大將 <small>ダイシャウ</small> の陣 <small>ジン</small>	本邸 <small>ホンテイ</small> しき	本朝 <small>ホンテウ</small> 自國 <small>ジク</small> の稱 <small>ナリ</small>	梵天 <small>フンテン</small> 天竺 <small>テンシク</small> の波羅門 <small>バラモン</small> で祭 <small>マツル</small> る王 <small>オウ</small> の稱 <small>ナリ</small> の又 <small>マタ</small> 、
と同一 <small>ドウイチ</small> もの	本陣 <small>ホンジン</small> 大將 <small>ダイシャウ</small> の陣 <small>ジン</small>	本邸 <small>ホンテイ</small> しき	本朝 <small>ホンテウ</small> 自國 <small>ジク</small> の稱 <small>ナリ</small>	梵天 <small>フンテン</small> 天竺 <small>テンシク</small> の波羅門 <small>バラモン</small> で祭 <small>マツル</small> る王 <small>オウ</small> の稱 <small>ナリ</small> の又 <small>マタ</small> 、

煩惱 <small>フンノウ</small> 佛經 <small>ブツキョウ</small> の語 <small>ゴ</small> 、慾情 <small>ヨクジョウ</small> 願望 <small>ガンボウ</small> 苦慮 <small>クロ</small>	本人 <small>ホンニン</small> 人 <small>ニ</small> たう	凡人 <small>フンニン</small> びだ	梵唄 <small>フンバイ</small> 梵天 <small>フンテン</small> の音 <small>オン</small>	本坊 <small>ホンポウ</small> 寺 <small>テ</small> で住職 <small>ジュシヨク</small> の居 <small>イ</small> る部屋 <small>ヘ</small>
本邦 <small>ホンポウ</small> くに	本箱 <small>ホンソウ</small> 書籍 <small>ショシキ</small> を入 <small>イ</small> れる箱 <small>ソウ</small>	本末 <small>ホンマツ</small> もと	本藩 <small>ホンパン</small> 凡百 <small>フンヒヤク</small> の數 <small>カズ</small> 多い	本腹 <small>ホンブク</small> 快 <small>カイ</small>
本望 <small>ホンボウ</small> ける	本丸 <small>ホンマル</small> 城 <small>シロ</small>	本名 <small>ホンナ</small> 實 <small>ジツ</small>	本命 <small>ホンメイ</small> 自分 <small>ジブン</small> の生 <small>ナ</small> れ	本文 <small>ホンモン</small> 翻譯 <small>フアンヤク</small> 外國 <small>ガイコク</small> の文 <small>モン</small> を自國 <small>ジク</small>
凡庸 <small>フンヨウ</small> の人 <small>ニ</small>	本來 <small>ホンライ</small> もと	本領 <small>ホンリョウ</small> 領地 <small>リョウチ</small> をもち	法氣 <small>ホフキ</small> 付 <small>ツ</small> なる	鳳五郎 <small>フウゴロウ</small> 同 <small>ドウ</small>
棒砂 <small>ボウサ</small> 糖舶 <small>ドウハク</small> の砂 <small>サ</small>	奉書 <small>ホウショ</small> 紙 <small>シ</small> 紙 <small>シ</small> の	鳳仙 <small>フウセン</small> 花草 <small>カウソウ</small> の	舖行人 <small>ホカヤジン</small> 店 <small>テン</small> を張 <small>テ</small> つて	帆掛舟 <small>ホカケフネ</small>
乞兒 <small>キチ</small> こつと	朗聲 <small>ロウセイ</small> 一 <small>イチ</small> 語 <small>ゴ</small>	惚惚 <small>ホクホク</small> 甚 <small>シ</small> だ惚 <small>ホク</small> ける	保險 <small>ホケン</small> 附 <small>ツ</small>	誇 <small>ホウ</small> つて
干蚰 <small>カンケン</small> 乾 <small>カン</small> した肉 <small>ニク</small> 物 <small>モノ</small>	恣 <small>シ</small> にま	星兜 <small>ホシカブト</small> 星鯨 <small>ホシカレヒ</small> 一 <small>イチ</small> 種 <small>シュ</small>	星月 <small>ホシツキ</small> 夜 <small>ヨ</small>	星斑 <small>ホシマダラ</small> 牛 <small>ウシ</small> の毛 <small>モ</small>
星眼 <small>ホシメ</small> 鏡 <small>カガミ</small> 天文 <small>テンモン</small> 學者 <small>ガク</small> の用 <small>ヨウ</small> ゐるもの	觀星 <small>カンセイ</small> 鏡 <small>カガミ</small>	帆立 <small>ホナテ</small> 貝 <small>カイ</small> 介 <small>ケ</small> の	螢石 <small>ホウテイシ</small> 礦物 <small>クワンブツ</small> の名 <small>ナ</small>	螢籠 <small>ホウテイカゴ</small> 籠 <small>カゴ</small> に入る
螢狩 <small>ホウテイカガリ</small> 螢 <small>ホウテイ</small> をさる	螢草 <small>ホウテイサウ</small> 一種 <small>イチシュ</small>	牡丹 <small>ホトトギス</small> 蔓 <small>マン</small> 草 <small>サウ</small> の	牡丹餅 <small>ホトトギスモチ</small> 餅 <small>モチ</small>	布袋 <small>ホテイ</small> 竹 <small>タケ</small> の一種 <small>イチシュ</small> の



















町道場マチダウバウ市中にある  
町年寄マチトシヨシ名主より上の位  
松皮菱マツカハヒシ紋所  
目無堅間メナシカマ目無く編んで透き

廻合羽マエガツバかっぱ  
廻合マエガヒあはせ  
廻遠マエトホシ遠で  
廻梯子マエトビシ階段を登るのに幾廻りか廻つて登るやうに出来た梯子の稱  
舞マヒ

舞蟲マヒムシまじ  
前立物マヘダテモノ兜の飾  
豆納豆マメナマ大豆で作つた  
豆人形マメニギハヤヒ小さな人形の稱へ  
豆斑マメハシ

猫蟲マウの  
守刀マモリガタナ持つ短刀に  
護身刀マモリブクロ守札を入れる袋  
丸漬瓜マルヅケウリ夏と秋の變はり目頃

圓佛手柑マルブツシユカン佛手柑に似た木の名  
蔦地マツヅクラいつさんに出す  
萬葉假名マンエフガまな(眞字)と同じもの  
萬歲樂マンザイガク舞樂の曲の名

萬年草マンネンクサの  
萬年青マンネンセイも  
萬年草マンネンクサれいし(靈芝)の  
毛髮之恩マウハツノオン程の恩

不負魂フネシマ他に負けない  
孫太郎マゴタロウ盛城の密川村の漢  
實マコトまこと  
眞澄鏡マコトシユカミ澄んだ鏡

襠高袴マツダカハカマ馬に乗るなご  
判官マハリゴト廻行燈マハリト一種の燈籠  
廻燈籠マハリトうけごころ  
舞舞螺マヒマヒむり

麥哈默教マクハムケウふぬふ  
圓棟造マルムツヅクリ唐門などの屋根の勾配を中高に造りなしたものを  
末香鯨マツカウクヅ類  
末世末代マツセマツガイ

萬石通マンゴクトウさほし(礎)の一種。風車を用ゐて米と糠を區別する具  
滿朝滿野マンチウマンヤ都も田舎も一同に  
松皮疱瘡マツカハバウサウの瘡

萬劫未代マンゴクマツガイ萬萬年の後  
痘の稱

み之部

實ミ木の汁の  
子ミ箕ミ穀物の殻を磨き去る具  
身ミ槍の柄に代へて、刀の柄に入れる、赤い物の物を入れ方  
巳ミさ

(支子)の  
鱈ミ魚の名、  
猫ミ歌の名、  
見ミ芝居に行く  
海ミうみ  
水ミみづの略。  
身ミ自稱の代名詞

御ミ大い  
御大ミオホ神  
味ミ味ミ百の飲食、  
深ミ山、  
三ミ熊野、  
見ミみ、  
見ミみ、  
落ミ落ミ海川に

條の深み  
三日ミツカ月  
御酒ミヤカ酒の敬語  
幹ミ木の  
右ミ三毛ミ猫に白、黒、褐の三色の毛の有るもの稱  
御食ミヤク食事の料

御子ミゴ天子の御子  
皇子ミコ神子  
神子ミコなご  
稗心ミヤコ稗の皮を除いたあごの莖  
御簾ミスすだれ  
翠簾ミズ見





實桃<sup>ミハル</sup>、見映<sup>ミハル</sup>の見て見だて、實生<sup>ミハル</sup>草木<sup>ミハル</sup>の稱へた、身幅<sup>ミハル</sup>の横幅、見張<sup>ミハル</sup>番をす、三春<sup>ミハル</sup>、陸月<sup>ミハル</sup>、更衣<sup>ミハル</sup>、見張<sup>ミハル</sup>三冬<sup>ミハル</sup>、神無月<sup>ミハル</sup>、霜月<sup>ミハル</sup>、身振<sup>ミハル</sup>身分<sup>ミハル</sup>の分際、見本<sup>ミハル</sup>已待<sup>ミハル</sup>巳の日<sup>ミハル</sup>に、祭る<sup>ミハル</sup>見舞<sup>ミハル</sup>暑中<sup>ミハル</sup>、病氣<sup>ミハル</sup>、見舞<sup>ミハル</sup>身隨<sup>ミハル</sup>未滿<sup>ミハル</sup>七歳<sup>ミハル</sup>、蚯蚓<sup>ミハル</sup>名<sup>ミハル</sup>、耳環<sup>ミハル</sup>外國<sup>ミハル</sup>の婦<sup>ミハル</sup>に、飾り<sup>ミハル</sup>の環<sup>ミハル</sup>、見向<sup>ミハル</sup>むり、御室<sup>ミハル</sup>神<sup>ミハル</sup>の社<sup>ミハル</sup>、又、未明<sup>ミハル</sup>夜<sup>ミハル</sup>のまだ、身持<sup>ミハル</sup>子を孕<sup>ミハル</sup>ん、身持<sup>ミハル</sup>なひ、ふる<sup>ミハル</sup>身許<sup>ミハル</sup>やう、見物<sup>ミハル</sup>御室<sup>ミハル</sup>みむる、未聞<sup>ミハル</sup>前代<sup>ミハル</sup>、宮居<sup>ミハル</sup>神<sup>ミハル</sup>の宮<sup>ミハル</sup>の、茗荷<sup>ミハル</sup>めうが、冥加<sup>ミハル</sup>神<sup>ミハル</sup>の、名字<sup>ミハル</sup>めうと、冥助<sup>ミハル</sup>冥加<sup>ミハル</sup>、命婦<sup>ミハル</sup>官女<sup>ミハル</sup>の稱へ、又、稻<sup>ミハル</sup>の神<sup>ミハル</sup>、冥利<sup>ミハル</sup>冥加<sup>ミハル</sup>の、益<sup>ミハル</sup>名利<sup>ミハル</sup>名聞<sup>ミハル</sup>、宮木<sup>ミハル</sup>宮殿<sup>ミハル</sup>を造るに、屯倉<sup>ミハル</sup>屯家<sup>ミハル</sup>土産<sup>ミハル</sup>いへ、都京師<sup>ミハル</sup>宮、主<sup>ミハル</sup>の訛<sup>ミハル</sup>、都雅<sup>ミハル</sup>風雅<sup>ミハル</sup>都雅<sup>ミハル</sup>深山<sup>ミハル</sup>、見遣<sup>ミハル</sup>見渡<sup>ミハル</sup>行幸<sup>ミハル</sup>まい、行啓<sup>ミハル</sup>、深雪<sup>ミハル</sup>雪<sup>ミハル</sup>さいふの、船首<sup>ミハル</sup>船<sup>ミハル</sup>の船先<sup>ミハル</sup>にある波、身寄<sup>ミハル</sup>みうち、未<sup>ミハル</sup>來<sup>ミハル</sup>まだ來ぬ、味醂<sup>ミハル</sup>酒<sup>ミハル</sup>の

海松布<sup>ミハル</sup>みる(海松)未練<sup>ミハル</sup>思<sup>ミハル</sup>ひ切<sup>ミハル</sup>るべき事を、彌勤<sup>ミハル</sup>菩薩<sup>ミハル</sup>の、見分<sup>ミハル</sup>二日<sup>ミハル</sup>、領<sup>ミハル</sup>の音<sup>ミハル</sup>、密書<sup>ミハル</sup>密事<sup>ミハル</sup>の、三三<sup>ミハル</sup>三個<sup>ミハル</sup>、密夫<sup>ミハル</sup>和姦<sup>ミハル</sup>する男、民彝<sup>ミハル</sup>人の、民家<sup>ミハル</sup>民事<sup>ミハル</sup>、心<sup>ミハル</sup>を、民庶<sup>ミハル</sup>おほく、民費<sup>ミハル</sup>人<sup>ミハル</sup>民<sup>ミハル</sup>から、見合<sup>ミハル</sup>顔<sup>ミハル</sup>を、行<sup>ミハル</sup>くとを、見合<sup>ミハル</sup>前考<sup>ミハル</sup>、見送<sup>ミハル</sup>行く、見送<sup>ミハル</sup>見起<sup>ミハル</sup>此方<sup>ミハル</sup>を、見收<sup>ミハル</sup>また二度<sup>ミハル</sup>と、見落<sup>ミハル</sup>誤植<sup>ミハル</sup>、見眨<sup>ミハル</sup>見く、見劣<sup>ミハル</sup>、彼の女は、見覺<sup>ミハル</sup>の、見下<sup>ミハル</sup>高い處<sup>ミハル</sup>から、見限<sup>ミハル</sup>思<sup>ミハル</sup>ひ、見隠<sup>ミハル</sup>見<sup>ミハル</sup>て見ぬ、身隠<sup>ミハル</sup>物の陰<sup>ミハル</sup>に、水隠<sup>ミハル</sup>もる、三日<sup>ミハル</sup>月<sup>ミハル</sup>陰曆<sup>ミハル</sup>の三日<sup>ミハル</sup>に、見交<sup>ミハル</sup>互<sup>ミハル</sup>に、木峰<sup>ミハル</sup>山<sup>ミハル</sup>峰<sup>ミハル</sup>、身代<sup>ミハル</sup>御薪<sup>ミハル</sup>身搦<sup>ミハル</sup>、敵<sup>ミハル</sup>に向<sup>ミハル</sup>ふ支度<sup>ミハル</sup>、見極<sup>ミハル</sup>見下<sup>ミハル</sup>びく、見苦<sup>ミハル</sup>みこくし、御教書<sup>ミハル</sup>下<sup>ミハル</sup>し文<sup>ミハル</sup>、三越<sup>ミハル</sup>路<sup>ミハル</sup>越前<sup>ミハル</sup>、越後の、御子代<sup>ミハル</sup>代<sup>ミハル</sup>みな、見事<sup>ミハル</sup>巧<sup>ミハル</sup>に、美事<sup>ミハル</sup>水籠<sup>ミハル</sup>水<sup>ミハル</sup>の中<sup>ミハル</sup>に、身籠<sup>ミハル</sup>孕<sup>ミハル</sup>む、見殺<sup>ミハル</sup>陵、至尊<sup>ミハル</sup>の御<sup>ミハル</sup>、短庫<sup>ミハル</sup>短短<sup>ミハル</sup>、二島<sup>ミハル</sup>手<sup>ミハル</sup>高麗<sup>ミハル</sup>品の茶碗<sup>ミハル</sup>、身仕舞<sup>ミハル</sup>身不知<sup>ミハル</sup>自分<sup>ミハル</sup>の分際<sup>ミハル</sup>、み之部 三、四音ニヨル……ミシラズ (五三五)

見澄心な付けて見取り逃見掛物へ物を見せる見掛は奇麗見世棚見世

物縁日味噌水味噌汁で飯を煮鳩尾ちみづお密男まを御衣懸(衣術)

密ひそ溝貝(貝)溝五位(貝)味噌漉味噌汁を溝鯉魚の名味噌漬

御の手洗(神社の前にある池又は川の水)妄(妄)の記

猥御手洗妄浪漫濫汎虚猥叨謾道交(途中で行き)

草路の傍路草(使ひなごに出て遊)路敷(道路にす)路芝(路の傍に生へて居る芝)

道行(おち)微塵粉(落雁の種な)微塵子(溝なごの腐れ水の)水揚(水)水飴(餡の)

入(硯の水を入)水色(藍色の滯)未通女(湖琵琶)水膿(水のやうに)水落(人の体の)

水搔(雁などの足の指の)水垣(神社の周りに)瑞籬(三角)水銀(礦物)汞(水)

地を料理する水瓶(飲み水を入)自身(躬)軀(親)水際(海又は川に)水莖(消息)

紙の手跡(筆)水草(水中に生)水櫛(櫛の粗い)兔缺(同)三口(水)水杓(三粟)水

菓子(梨、栗、蜜柑)見付(みつけ)水漉(密造)水尺(尺度を記して)水攻(敵の城)

水仕女(け)水霜(露の一部分)水玉(水溜り)水鳥(雁、鴨など)水禽

水茶屋(水漬)水漬(た)水漬(濁)水鳥(雁、鴨など)水禽

水梨(水分を多く)水細(水)水拔(溜り)壬(支)水手(切)癸(支)

水呑(顔を呑む)密賣(うり)水放(ぬき)蜜蜂(蜂の)水漬(ら)水張(布帛を張ると)







水薬縷水薬の縷 水弾水を弾き上 三葉芹芹の一種 水脹やけなごした 水袋爲め出来る腫物

水路おにばす 三日錐錐の三角に 御時好折く好く 見度無外聞が

漲みなき 鑿ミナモト 水馴棹ミナレサナ 三幅蒲團ミハカタ 見計みつく 三重禪三條の線を打ち

坐まはし 耳擦みみすり 蚯蚓書文字を細く書くの 耳盥つのだ 耳遠遠い

耳菜草ミミナクサ 耳挾ミミハサミ 耳拂耳の垢を 耳易容易く聞き 身許金奉行又は受買ひ

冥加金冥加を得るため、神に上 明後日あき 宮木守ミヤギモリ 都花ミヤコバナ 宮司ミヤヅカサ

宮仕ミヤツカヘ 都雅ミヤヒヤカ 宮参ミヤマシ 翡翠ミゼン 深山鳥深山に棲む鳥 民ミン

部省ミヤノハ 御垣ミカキハ 御原ミカハラ 見掛倒一寸見たまごころは好く 御門祭ミカドマツリ

三下ミクダ 御國ミクニ 御讓御位を皇太子殿下に 御饌津神ミケツノカミ 短ミジカ 三島ミヤマ

三島曆神代で作つた曆の稱へ 御臺所ミヤノ 御嶽精進大和の金峰山へ參詣の人人

猥ミダシ 陸奥紙ミチノ 道行ミチユキ 道行振ミチユキアツ 水掛論水掛論果ての無

御厨子所ミツクシノ 水取玉ミヅトルタマ 御綱柏ミツナガシ 御綱助ミツナガシ

三角柏ミツノカシ 三寶ミツツボ 水吞ミツノ 百姓ミヤコト 角髮ミツカサ

豆マメ 御孫命ミマノ 御息所ミヨシ 雅言ミヤヒコトバ 都雅ミヤヒヤカ 深山ミヤマ 鴉カラス 細ミホ

辛シラカシ 見度無ミツトモナシ 蛸ミシロ 潘引舟ミナヒキフネ 水口ミナグチ 細工ミホ

亂脚氣ミダシカシ 亂脚病ミダシカシ 密陀油ミツト 水口細工ミナグチ

奉哀ミヤコト 蓑代衣ミヤコト 名詮ミヤコト 自性ミヤコト 明明後日ミヤコト

む之部

七、八音 || ミルメカケハナ……

(五四四)

視目嗅鼻 聞覺の隠に  
仕へる役人



道饗祭 陰曆六月  
晦の祭事

水先案内  
船路の暗礁又は洲など

ある宮重大根 尾張の宮重村から  
出る大根の稱へ

む之部

六 六のむ 無 無有に證書

無 無益、一惡、一惡



無 無爲、無位、位の無い人

無我 我意の無

向表 一、勝手

麥 穀物の一種

無垢 銀、清浄

向 向、向

剥皮 振りに

勢 無下、か

智 智、智

無辜 無辜、無辜

無期 無期、無期

蟲 蟲、蟲

蒸 蒸、蒸

武 武者、武者

墓 墓、墓

徒 徒、徒

強 強、強

生 生、生

産 産、産

咽 咽、咽

無 無、無

鞭 馬を迫ふなど  
に用ゐる具

策 無智、ある

無地 赤の、白の

無茶 茶、苦

六 六、六

六石 六石、六石

無手 無手、無手

胸 胸、胸

棟 棟、棟

六 六、六

目 目の、目の

旨 旨、旨

致 致、致

宗 宗、宗

刃 刃、刃

郁 郁、郁

馬 馬、馬

無味 無味、無味

村 村、村

斑 斑、斑

理 理、理

無慮 無慮、無慮

群 群、群

室 室、室

六 六、六

日 日、日

無縁 無縁、無縁

無効 無効、無効

無何 無何、無何

零 零、零

往 往、往

向 向、向

百 百、百

向 向、向

向 向、向

首 首、首

無給 無給、無給

剥身 剥身、剥身

報 報、報

龍 龍、龍

む之部

二、三音 || ムチ……ムクケ

(五四五)







群つむれの約い **銘**刀のし **名**人を敬 **命**ほいのち **名**山、刀、君、

妙巧 **妻**妻、又、妻 **召**君の **徴**飯、米の **雌**め(牝) **食**馬車に **召**看

見見る **召**募 **徴**辟 **聘**眼路 **愛**馬手 **馬**手 **愛**つ

**目**處 **著**目 **針**眼 **姪**兄弟 **外**姪 **馬**部 **罵**詈

**減**目方 **女**郎 **面**目 **目**當 **名**歌 **名**家

**名**器 **名**妓 **名**義 **迷**悟 **名**詞 **名**刺

**眼**醫 **銘**酒 **盟**主 **名**所 **命**命 **銘**茶

**冥**土 **名**馬 **冥**府 **名**簿 **名**譽 **名**利

茗荷 **藁**荷 **苗**字 **苗**氏 **夫**婦 **目**上 **夫**婦

**目**掛 **妾**め **艶**姿 **目**方 **目**角 **目**廉 **眼**鏡

**目**離 **目**利 **鑒**定 **妻**君 **目**釘 **目**屎 **膠**

**恩**惠 **恤**恩 **卹**庇 **盲**盲 **廻**車 **周**池 **運**

**回**旋 **轉**廻 **繚**繞 **遶**水 **巡**國 **周**行 **運**

**縈**絜 **還**軫 **循**池 **圍**加 **環**拵 **匯**蟠 **髻**

**目**刺 **目**差 **芽**差 **目**差 **目**鹿 **目**下

**盲**盲 **瞽**目 **目**後 **眦**目 **代**眼 **眼**白 **目**染

**目**代 **馬**道 **目**高 **雌**竹 **芽**出 **愛**め









搦 搦を 鑽 鑽を 採 採を 股 股の 桃 桃の 百 百の 霧 霧の 母 母の  
 萌 萌を 燃 燃を 燎 燎を 然 然を 銛 銛を 盛 盛を 守 守を 漏 漏を  
 雨 雨を 守 守を 洩 洩を 漏 漏を 泄 泄を 沁 沁を 瀉 瀉を 盛 盛を 守 守を 漏 漏を  
 魚 魚の 蒙 蒙を 蒙 蒙を 蒙 蒙を 蒙 蒙を 蒙 蒙を 蒙 蒙を 蒙 蒙を 蒙 蒙を  
 木 木を 燃 燃を 模 模を 帽 帽を 帽 帽を 帽 帽を 帽 帽を 帽 帽を 帽 帽を  
 目 目を 葎 葎を 田 田を 潛 潛を 潛 潛を 潛 潛を 潛 潛を 潛 潛を 潛 潛を  
 魚 魚の 蒙 蒙を 蒙 蒙を 蒙 蒙を 蒙 蒙を 蒙 蒙を 蒙 蒙を 蒙 蒙を 蒙 蒙を  
 木 木を 燃 燃を 模 模を 帽 帽を 帽 帽を 帽 帽を 帽 帽を 帽 帽を 帽 帽を  
 目 目を 葎 葎を 田 田を 潛 潛を 潛 潛を 潛 潛を 潛 潛を 潛 潛を 潛 潛を

藻 藻を 取 取を 裳 裳を 醜 醜を 擡 擡を 持 持を 靠 靠を 甕 甕を 鮠 鮠を 藻 藻を  
 玉 玉を 取 取を 闕 闕を 有 有を 持 持を 靠 靠を 滯 滯を 用 用を 餅 餅を 用 用を  
 用 用を 用 用を 以 以を 式 式を 捫 捫を 鏤 鏤を 捫 捫を 水 水を 雲 雲を 綫 綫を 基 基を  
 徴 徴を 要 要を 需 需を 須 須を 覓 覓を 蕪 蕪を 祈 祈を 索 索を 苟 苟を 規 規を 干 干を 徼 徼を 需 需を 求 求を 最 最を  
 尤 尤を 夙 夙を 恃 恃を 夙 夙を 最 最を 中 中を 最 最を 中 中を 最 最を 中 中を 最 最を  
 蛻 蛻を 物 物を 物 物を 物 物を 物 物を 物 物を 物 物を 物 物を 物 物を 物 物を 物 物を  
 專 專を 純 純を 模 模を 範 範を 藻 藻を 伏 伏を 亦 亦を 紅 紅を 葉 葉を 黃 黃を 葉 葉を  
 採 採を 木 木を 綿 綿を 着 着を 百 百を 日 日を 子 子を 生 生を 来 来を て てを 颯 颯を 鼠 鼠を 百 百を 箇 箇を 模 模を 樣 樣を 兩 兩を

萌 燃火を 萌芽を出 催合 舫 萌黄の詠り 緑 最寄 漏打

洩 貫 貫食を 守部 守目 脆 諸手 諸刃 諸

味酒なごを醸して、また 醉目下 本音、 黙許 本音、も 春土、芥なごを 没收

門下 文句 門戸 文字 門主 文珠 文書 門訴

文書 門地 門徒 門派 紋羽 門楣 紋

日文武 文部 文部 文部 蒙恩 蒙言

蒙塵 天子が難に遇はれて 蒙難 蒙蔽 蒙昧 蒙昧 蒙言

朦朧 月色 木瓜 沐恩 沐浴 木蘭 木偶 目

擊 木斛 目今 木造 木像 目算 木食

首 借 木星 木犀 默然 目前 目送 目代

沐澤 恩を受 目的 默默 沐浴 木蘭 目禮

木工 寮のつみ 木蓮 目錄 目論 企 委蛇 若 文

字 讀 齋 行 持 合 用 以 式 須 將 庸 餅 菓子 持 越 餅 米

糲 糲竿 鳥を刺す 望潮 陰曆十五日 振 摺 草の 望月 糲 糲

に用の 糲木 持前 持成 本荒 本立 本誓 回 周 匝 回

持成 したしなみ、あへ 持成 前條 本荒 本立の繁 悶 元金 元込 元締

金銀の取り締り 本立 草木の根本 原始 本誓 回 周 匝 回

回 元結 固 素 物言 物忌 物入 物憂

懶備 物置雑具なごな 物書やくき 物差サシ 物識シ 物好キ 物斷  
 物付馬具の名 物取ぬす 物成モノナリ 物具調度 物怪ナリ 物氣和歌の  
 武夫らび 武士 物部 物干洗濯物なごな 物申たの 尸者死人の着る衣服を  
 物眞似物好 物好癖病の 採上採草 採上採草 採上採草 採上採草  
 採朽ちやく 紅葉 黄葉 桃色色の 桃皮しぶ 桃尻馬に乗るの 股立袴  
 服引 煩悶 濛濛 催催 催催 催催 盛砂たて 守立  
 盛物 唐土一船 諸共妻 諸成灌木 諸生同ト物 諸白酒の上 諸  
 肌兩方 諸膝兩方 諸向同ト 諸な 庶黎師 醜醜 帽頭策の 木  
 木斛木音、も 目今本音、も 物相飯を盛 盛相 物體もの

勿體無い 尤思ふ 最最 專 顯 純 壹 擅 粹 一  
 切 門院 門葉むら 門鑑門の出入を 門限門を閉ち 文言手紙 問罪罪をた  
 文才ぶんさい 門狀なふ 文籍しよ 問訊問ひたつ 門人て 門生門 門跡文章  
 悶絶氣絶す 門前 門送門を出を見 門族一家 問題試験 問答 文段文章の  
 悶着ひ 問注訟 紋付羽織 門第やし 門弟門 翻筋斗 文人門 門閥  
 門番 紋服紋付の 文育無學 門流一門の 木患子むく 樂樹  
 木乃伊らみ 木芙蓉灌木 田鼠むぐら 木樂子むくれ 文字鎖和歌の  
 藻汐草 玩弄 持合 持堪 羊躑躅つはつ 弄 翫 玩 持餘 持離  
 持映 故葉去年の 主 職 刺 拂 振 物揚場船から荷を陸へ

物怨 モノエンシ 物覺 モノカク 物頭 モノガしら 物堅 モノガタシ 物語 モノガタリ 備 モノツクサシ 懶 モノツル 物狂 モノケガシ

物氣無 モノケナシ 物心 モノココロ 遠物 モノトホシ 物節 モノフシ 武夫 ムウフ 採鳥帽子 サイトリガサ

詣 マワデ 詣 マワデ 物物 モノモノ 物貴 モノタカシ 物志 モノシ 物笑 モノウラハシ 採鳥帽子 サイトリガサ

採朽 サイク 紅葉狩 もみぢがかり 栝狩 クサガリ 紅葉鮒 もみぢぶな 採療治 サイリョウヂ 百敷 ヒャクシキ

百不足 ヒャクブツ 白砲 ヒャクポウ 青鷹 アヲトビ 諸子 シヨコ 諸共 シヨトモ 諸葉 シヨハ

草 クサ 問注所 モンチュウジョ 門徒宗 モントシユウ 文部省 モンブショウ 木蘭色 モクランシキ

餅鏡 ヒョウキョウ 玩弄物 ワンリョウモノ 物狂 モノケガシ 物騷 モノウラガシ 股付根 ムデツネ

唐黍 カラキ 蜀黍 シヨクキ 勿體無 ムトヘナシ 物體無 モノテイム 以外 モトメナシ 紋切形 モンキリガタ

七

以外 モトメナシ 以外 モトメナシ

文章博士 モンシヤウハカセ 文章博士 モンシヤウハカセ

門前拂 モンゼンハラヒ 門前拂 モンゼンハラヒ

主水司 モンズツカサ 主水司 モンズツカサ

八

水取司 スイトリツカサ 水取司 スイトリツカサ

守口大根 モリグチダイコン 守口大根 モリグチダイコン

倭倭 ワハハ 倭倭 ワハハ

倭倭 ワハハ 倭倭 ワハハ

や之部

一

矢 ヤ 矢 ヤ

屋 ヤ 屋 ヤ

家 ヤ 家 ヤ

幅 ヤ 幅 ヤ

二

耶 ヤ 耶 ヤ

哉 ヤ 哉 ヤ

陽 ヤ 陽 ヤ

様 ヤ 様 ヤ

三

宅 ヤカ 宅 ヤカ

焼 ヤク 焼 ヤク

野 ヤ 野 ヤ

役 ヤク 役 ヤク

四

厄 ヤク 厄 ヤク

焼 ヤク 焼 ヤク

焚 ヤク 焚 ヤク

燬 ヤク 燬 ヤク

や之部

一、二、三音||ヤ……ヤク

夜具よぐ きの類の總稱  
 宅たく 大いへ。焼丸やけだまを起す  
 自暴よこしま 自ら起す  
 椰子やし 椰樹の實  
 野師やし 居合ひ振  
 ひ、なご 矢師やし 矢は  
 夜叉やし 夜叉の具  
 魚扱いさ 魚を捕る  
 瘠やせ 瘠れる  
 瘦羸やせ 羸弱  
 毀耶蘇や 蘇  
 やうけ 八十やそ 八十はち  
 野地やち 奴やつ 奴いやない  
 八やち 八時の名  
 八箇やち 八箇の名  
 谷やち 谷の名  
 宿梁やち 宿梁を捕る  
 脂やち 脂の名  
 野根やち 野根の名  
 矢場やち 矢場  
 野鄙やち 野鄙  
 藪やち 藪  
 八重やち 八重  
 八百やち 八百  
 彌帆やち 彌帆  
 野暮やち 野暮  
 山やち 山  
 闇やち 闇  
 病やち 病  
 惱やち 惱  
 止やち 止  
 息やち 息  
 已やち 已  
 輟やち 輟  
 罷やち 罷  
 弱やち 弱  
 歇やち 歇  
 廢やち 廢  
 休やち 休  
 艾やち 艾  
 寢やち 寢  
 止やち 止  
 稍やち 稍  
 良やち 良  
 差やち 差  
 較やち 較  
 旋やち 旋  
 頗やち 頗  
 輒やち 輒  
 鎗やち 鎗  
 破やち 破  
 弊やち 弊  
 遣やち 遣  
 行やち 行  
 破やち 破  
 碼やち 碼  
 度やち 度  
 尺やち 尺  
 灸やち 灸  
 刃やち 刃  
 洋夷やち 洋夷  
 養家やち 養家  
 八日やち 八日  
 陽氣やち 陽氣  
 候時やち 候時  
 様器やち 様器  
 器やち 器  
 洋紙やち 洋紙  
 養子やち 養子  
 楊枝やち 楊枝  
 洋書やち 洋書  
 様子やち 様子  
 八日やち 八日  
 陽氣やち 陽氣

養女やうにょ 養女  
 養父やうふ 養父  
 養母やうぼ 養母  
 徐やう 徐  
 屋號やうごう 屋號  
 夜客やかく 夜客  
 夜學やがく 夜學  
 屋宇やう 屋宇  
 矢數やかず 矢數  
 家數やかかず 家數  
 館やか 館  
 館やか 館  
 屋形やかがた 屋形  
 廳やか 廳  
 野合やがひ 野合  
 族やう 族  
 矢幹やかん 矢幹  
 矢柄やび 矢柄  
 射干やかん 射干  
 野干やかん 野干  
 夜間やかん 夜間  
 野や 野  
 牛ぎう 牛  
 來き 來  
 獸じゆう 獸  
 名な 名  
 燒繪やきゑ 燒繪  
 燒場やきば 燒場  
 燒刀やきば 燒刀  
 燒麩やきぶ 燒麩  
 也行やぎやう 也行  
 やいゆえよ 夜行やぎやう 夜行  
 役儀やくぎ 役儀  
 役去やくぞ 役去  
 藥師やくし 藥師  
 役者やくしや 役者  
 藥種やくしゆ 藥種  
 役やく 役  
 所しよ 所  
 役場やくば 役場  
 藥味やくみ 藥味  
 役目やくめ 役目  
 櫓やく 櫓  
 谷倉やぐら 谷倉  
 夜光やくらう 夜光  
 夜光やくらう 夜光  
 玉たま 玉  
 名な 名  
 藥罐やくかん 藥罐  
 夜景やけい 夜景  
 夜警やけい 夜警  
 火傷やけど 火傷  
 燒野やきの 燒野  
 燒野やきの 燒野  
 藥研やくけん 藥研  
 藥種やくしゆ 藥種  
 夜國やこく 夜國  
 矢頃やころ 矢頃  
 穀やく 穀  
 野菜やさい 野菜  
 矢先やせん 矢先  
 差さ 差  
 優やく 優  
 容易やくい 容易  
 矢狹間やせま 矢狹間  
 箭眼やせん 箭眼  
 屋敷やしき 屋敷  
 邸第やし 邸第  
 宅たく 宅  
 夜襲やしゆう 夜襲















夕至 木綿四手 夕立 夏の夕方俄に降る雨 驟雨 夕付 夕方になる 長庚 夕のみのみ 夕  
 風 夕方、浪風の解つなと 夕映 空の 夕飯 夕焼 夕闇 やみ 齋 齋みのい 弓矯 弓弦に  
 張る 弓取 のふ 弓張 ゆみはりて 努力 同義 揺 ゆらぐや 揺 揺揺れる 揺  
 一をざり 洵金 揺 忽 緩 緩 寛 緩 緩 緩 緩 揺 揺 揺 揺  
 沸 鋼で作つた、湯を 弓勢 弓を張る 弓丈 弓を杖に 故 故わりが有  
 ある 湯帷子 衣 雪明 光の 行倒 急いで居て、 雪達摩 行交 行屈  
 たる 雪類 雪下 名 不意 思ひが 櫻桃 似たものに 泪坏 髪水を入 土蜂  
 あな 湯桶 讀ちゆうば 結肌 帯はら 岩田 帯 指相撲 夕涼 木綿襪  
 夕月 夜 新月から弦 夕付 日 夕月 夜 夕月 夜 夕間 暮ぐれ 夢合 夢の吉凶を判

夢語 夢枕 忽 許色 禁色の對。庶民が 硫黄草 やなぎ 雪轉  
 ゆきま 雪平 銅 陶器で作つた 雪轉 勝脱 結城 木綿 下總の結城邊  
 へ 木綿着鳥 にはさり 弓張 月 雪見 燈籠 石燈籠 融通 念佛  
 念佛宗の 弓端 調る 音の物 夢浮 橋 夢の中 行合 兄弟 異交 同母 夕顔  
 別當 しの類 弓張 挑燈 の一種

え之部

阿行の「え之部」を見よ!

よ之部

代君を嗣ぐ 世に過る萬一、千 余れ予夜 餘のこり 節竹又は華な  
 間稱へ 四一度 夜居居るこ 癡名 用しこぬ 餘暇ひ 豫價れけ  
 四日よつ 善よかり又は 豫期豫め定めて 斧同のこ 夜着の履道具 欲心 翌日登  
 避さける、善へる考 能克好耐喜横緯衝延 葦由  
 因好うつくし 良吉佳美休令嘉淑臧祥  
 穀麴微義誼可 縱さしあらばあ 餘貨たから 餘事外の 寄止  
 るやめ 寄席餘所四十 餘地くつるぎ、興地 四四箇 攀るす  
 因の略 淀澱米こ 夜るよ 醉の輕 宵しよ 豫備の試験 醉の輕 呼號  
 喚稱昨夜べう 讀餘味讀誦諷詠 算へるぞ 夜日いで分

娶の妻 嫁新婦 娶異名 四方諸方、夜夜ばい 代代だい 世世継ぎ  
 寄まり 由らひ 從自於與振道度 夜下 凭依倚 仍  
 寄寓伏縁從 因頼據襲 絲放枕自隱 夜明  
 餘酌のこるあぢはひ 容易すい 用意したく、庸醫しや 踊貴 鎔化用  
 事 用拾取 容赦にん 備書夜書き 容子同義 夜討 用度にいりぬ、用場  
 やかは 昨夜の延 餘齋 餘贏 節折 陰曆六月晦 闕よぼる 餘音よい 夜川中  
 川の 世柄 世間の 夜離 夜の通ひが 夜離 餘寒 去らす 餘興 過立ち寄ら 欲  
 意しん 惹草の 浴衣ゆか 沃土肥えた 欲日 餘慶は積善の家に 餘計あま  
 んぶ 善の延 遊の詭 餘業 豫言 譽言ほめ、夜聲 横木 軫 與國の盟









